



9
2012
No.90

Taketa Public Relations



↑銅鐘の複製品、「型外し」の様子。まもなく完成へ（8月21日・京都の鋳造所にて）



↑災害復興への取り組みとして行われた街頭キャンペーン（8月8日／大分市にて）

「がんばる竹田 元気な竹田!」を宣言!—————

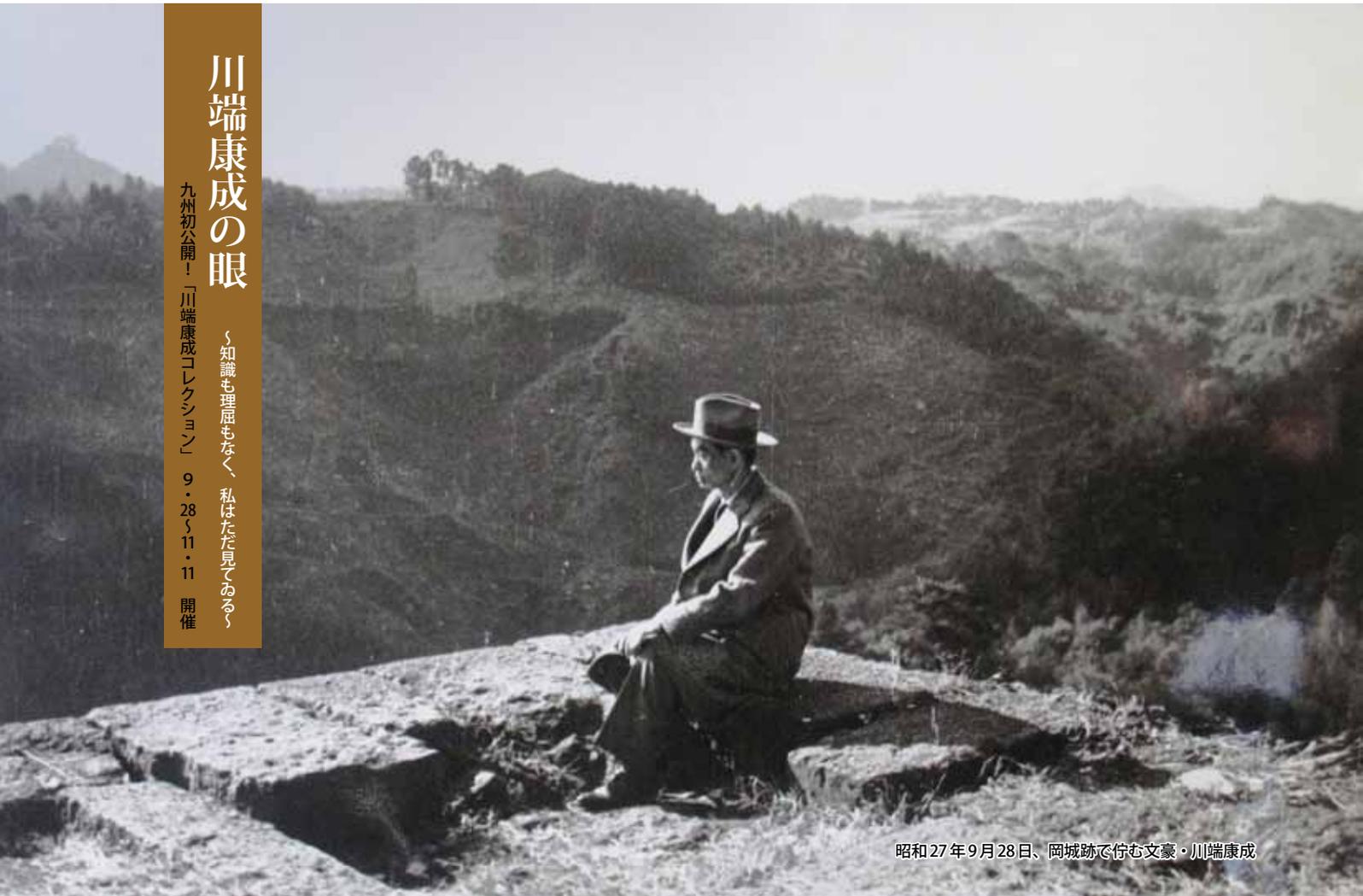
岡藩城下町400年祭いよ佳境へ

7月12日に豪雨災害が発生。「岡藩城下町400年祭」は災害復旧や災害復興を最優先課題としつつ、会場や事業の組み立てを一部変更し、予定通り9月のメイン行事を開催することになりました。サンチャゴの鐘を復興への祈りを込めたシンボルとし、この行事を通じて、市民総参加で「災害復興」を祈念しましょう。

川端康成の眼

九州初公開！「川端康成コレクション」 9・28〜11・11 開催

〜知識も理屈もなく、私はただ見てゐる〜



上空から見た岡城跡と、400年目を迎えた城下町竹田の町割り

岡城跡

稲葉川

竹田城下町

JR豊後竹田駅



岡藩城下町400年祭

災害を乗り越えて

いざ400年目の「城下町竹田」へ

岡藩城下町400年祭 9月メイン行事

- 28日(金) ・川端康成コレクション展オープニングセレモニー
9:00～(竹田市立歴史資料館)
- ・第4回川端康成記念講演会 14:30～16:00
(大分県立竹田高等学校体育館)
- 29日(土) ・岡藩城下町400年祭記念式典
10:00～12:30
名誉市民章授与式/中川久定先生(中川家第18代当主) 記念講話/「おかえりなさい」(詩) 朗読披露/岡藩城下町400年祭特別講演〔講師:近藤誠一文化庁長官(予定)〕ほか(くじゅうサンホール)
- ・岡藩城下町400年祭記念「竹田薪能」
17:30～20:00(岡藩主おたまや公園特設能舞台)
- 30日(日) ・災害復興 平和の鐘「サンチャゴの鐘」に祈りを込めて
「サンチャゴの鐘」復元披露&芹洋子と歌う「荒城の月」・「サンチャゴの鐘」・「坊がつる賛歌」1000人大合唱
10:00開場 11:00～12:00(岡城西の丸御殿跡広場)
- ・船村徹コンサート「船村徹 サンチャゴの鐘巡礼」
14:30開場 15:00～16:40(くじゅうサンホール)

岡藩初代藩主中川秀成公が没した慶長17年。そして中川神社に伝わる国指定重要文化財・銅鐘「サンチャゴの鐘」に刻まれた1612から数えること400年。「岡藩城下町400年祭」の公式行事を含むメイン行事を9月28日(金)から30日(日)までの3日間開催します。28日には、川端康成の感性が捉える竹田の魅力を探る川端康成コレクション展や川端香男里先生の記念講演会を開催。29日には、蓄積された歴史文化活動や交流をさらに進化させるための記念式典を開催します。30日には、災害復興や世界平和を願う鐘として制作する「サンチャゴの鐘」の復元レプリカの披露や岡城西の丸跡から響き渡る大合唱、400年祭のテーマソング「船村徹 サンチャゴの鐘」の披露を開催します。災害による会場や企画の見直しもありましたが、災害復興「サンチャゴの鐘」に祈りを込めて」として、新たな歴史文化創造の起点としていきます。

もくじ

- 岡藩城下町400年祭9月メイン行事
「川端康成コレクション・川端康成の
眼」、「岡藩城下町400年祭記念式典」、
「川端康成記念講演会」、「平和と希
望の鐘～サンチャゴの鐘に祈りを込
めて～」、「船村徹 サンチャゴの鐘巡
礼」、「竹田薪能」……………2
- 文化交流パートナーシップ宣言へ
……………8
- Build Back Better 「創造的復興」
……………10
- 市長コラム「有由有縁」第38回……12

別冊 たけたん情報

9月のこよみ・TCT情報 ほか

- TAKETAN FACE 今月のひと
(古澤俊孝・岡本っ子と共に育つ会)
……………13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS…14
- 健康情報 保険課情報/保健だより/
食育レシピ……………16
- たけたんアンテナ
観光キャンペーンレディ紹介/竹田雑
感/パート・クロツインゲンのコーナー/
生き活き興起……………18
- 今月のイントロダクション
ぼくたち・私たちの学び舎(直入小
学校)/ご長寿おめでとう・アッパレ!
100歳/図書館のおしらせ9月/ブ
クサン/誕生おめでとう……………20
- 竹田市職員採用試験のご案内/まる
ごと博物館⑧……………22
- 岡城遺産⑬ 中川久通……………23
- 郷土の植物⑩/すくすく1歳……………24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,765 人(+156人)
男性 11,498 人(+22人)
女性 13,267 人(+134人)
世帯数 10,667世帯(+113世帯)
住民基本台帳登録人数
(平成24年7月31日現在)

※平成24年7月分の集計値から外国人住
民を含む値となっています。



↑聖徳太子立像



↑万年山遠望(高田力蔵)

←国宝「凍雲篩雪図」(浦上玉堂)

九州初公開「川端康成コレクション」

文豪・川端康成が愛した美の世界と川端文学

川端康成の眼

～知識も理屈もなく、私はただ見てある～

日本初のノーベル文学賞受賞者である川端康成は、日本文学の最高峰として不動の地位を築きました。

このたび、国宝「凍雲篩雪図」(浦上玉堂)を筆頭に蒐集した広範囲に及ぶ美術品と文豪をめぐる作家や芸術家との深く広い交友関係の一端を紹介します。

独自の審美眼によってコレクションされた美術品を鑑賞することにより、その美意識や文学の世界への理解を深めることができるでしょう。



↑執筆中の川端康成

◀展示品▶

☆古美術

- ・池大雅、与謝蕪村《国宝十便十宜図》 ・渡辺崋山《桃花山禽双孔雀図》
- ・尾形光琳《松図》 ・小林一茶《俳画「うつくしや」》

☆絵画

- ・東山魁夷《北山初雪》 ・高田力蔵《万年山遠望》 ・梅原龍三郎《桃》
- ・熊谷守一《地藏菩薩》 ・古賀春江《煙火》

☆文豪からの書簡

- ・太宰治、谷崎潤一郎、三島由紀夫、菊池寛、横光利一、林芙美子

☆身辺で愛した美

- ・オーギュスト・ロダン《女の手》 ・聖徳太子立像 ・ハッダ仏頭 ・端溪硯
- ・黒田辰秋《朱漆六稜棗》 ・太田抱逸《松喰鶴蒔絵盆》 ・加藤唐九郎《志野茶碗》
- ・北大路魯山人《黄瀬戸杯》 ほか

期 間 平成24年9月28日(金)～11月11日(日) 9:00～17:00

※入場は、閉館時間の30分前まで

場 所 竹田市立歴史資料館、市民ギャラリー「水琴館」

入場料 当日券 一般1,000円 小・中学生600円

前売券 一般800円 小・中学生500円

●お問い合わせ 竹田市教育委員会文化財課 ☎0974-63-4818

竹田市立歴史資料館 ☎0974-63-1923

「竹田市ならではの」の底力

全国に誇る歴史と文化

○岡藩城下町400年祭記念式典

日時 平成24年9月29日(土)

9時開場 9時40分〜 アトラクション

10時〜11時30分 第1部 式典

11時30分〜12時30分 第2部 歴史文化交流パートナーシップ
宣言記念講演会

〔近藤誠一文化庁長官(予定)〕

会場 竹田市久住公民館「くじゅうサンホール」

岡藩初代藩主中川秀成公が

1612年(慶長17年)に没して400年。

秀成公が岡城の普請、そして京都の町並みを模した城下町のまちづくりを行い、そこから岡藩の文化は花開き今日まで脈々と受け継がれてきました。

今年度、こうした歴史・文化を再確認し、その魅力を後世に伝え、より多くの人に発信をしていくための取り組みとして「岡藩城下町400年祭」を実施しています。この400年祭のメイン行事として、岡藩城下町400年祭記念式典を開催し

ます。

式典では、これまで文化振興や、文化交流に功績のあった方々に名誉市民の称号と、名誉市民章をお贈りする授与式を行うほか、400年祭の根幹をなす中川家より第18代当主・中川久定先生の記念講話、そして竹田市出身の歌人川野里子さんが「サンチャゴの鐘をイメージし、この日のために制作した朗読詩「おかえりなさい」の披露が行われます。

また、岩手県平泉町、大阪府茨木市、兵庫県朝来市、養父市と、竹田市の5自治体で、歴史文化

姉妹都市をめざして「歴史文化交流パートナーシップ宣言」を行います。歴史文化をまちづくりの基軸としている自治体同士で、これを契機に更なる交流が深まり、歴史と文化を活かしたまちづくりに資することが期待されます。

これを受けて、近藤誠一文化庁長官(予定)による記念講演会が行われます。歴史と文化にちなんだ地域間交流や、外交官として活躍された長官に世界から見た日本の文化などについてご講演いただきます。

第4回川端康成記念講演会

『文学』のすばらしさ

第4回目の今回は、財団法人川端康成記念会理事長で東京大学文学部名誉教授の川端香男里先生を講師にお招きします。『文学』のすばらしさと題し、先生の専門分野であるロシア文学・比較文学研究の立場から、文学が人に与える力、人生における文学の役割についてご講演いただきます。

また、川端康成先生の娘婿という立場から、川端康成先生の文学観や素顔、先生と竹田市との縁等について、エピソードを交えながらお話いただきます。

日時 9月28日(金) 14:30~16:00

場所 大分県立竹田高等学校体育館(竹田市大字竹田2642番地)

講師 川端香男里(かわばた かおり)

(財)川端康成記念会 理事長 東京大学文学部名誉教授

演題 『文学』のすばらしさ

入場料 無料 ※ただし整理券が必要です

(竹田市企画情報課 文化・地域振興室、各支所いきいき市民課にて配布)

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 文化・地域振興室 ☎63-1111 (内線223)



↑川端香男里先生 (財)川端康成記念会理事長

災害復興

平和と希望の鐘「サンチャゴの鐘」に祈りをこめて

芹洋子と歌う「荒城の月」

「坊がつる賛歌」「サンチャゴの鐘」

1000人大合唱

長崎のミゼリコルディア(慈善院)の附属病院「聖ヤコボの病院」にあつたとされる、「サンチャゴの鐘」が1612年に製造され今年で400年。普通の病人は勿論、誰からも見捨てられていた癩病人も収容していた、この病院は正に平和と希望の象徴であつただろうと推測されます。その病院の建物は1620年に取り壊されていますが、今竹田にあるこの「サンチャゴの鐘」だけは、今日までその

姿を残し、国指定重要文化財として竹田市で大切に保存されています。全国に4つしかないキリシタンベルの一つで、国指定重要文化財であるがゆえに、その鐘の音を聞きたいという市民の積年の夢も実現には至っていませんでしたが、岡藩城下町400年祭の一環として、鐘の成分分析など、詳細な調査研究を元に、鐘の完全な復元レプリカを制作し、その鐘が完成を迎えることになりました。9月

30日、その鐘の完成披露として、岡城西の丸跡にて市民の皆さんをはじめ多くの方々と鐘の除幕式や鳴らし初めをするとともに、その鐘の音を合図に、竹田市の復興と世界の平和、そして未来への希望を託して、竹田市名誉市民で歌手の芹洋子さんとともに、「荒城の月」「サンチャゴの鐘」「坊がつる賛歌」の1000人大合唱を行います。サンチャゴの鐘と大合唱を、岡城跡から城下町に向けて響かせます。

日時	9月30日(日) 10:00 開場 11:00 ~ 12:00
会場	岡城西の丸御殿跡広場 ※雨天の場合中止します

市報今月号の巻末ページに「岡城無料観覧券」がついています。
市民のみなさん、ぜひご利用ください。

「復興」と「平和」の祈りを込めて——— 千羽鶴でつなぐ災害復興への願い 千羽鶴を持って岡城に 災害復興「千羽鶴プロジェクト」に参加しませんか!

災害復興「千羽鶴」プロジェクトは、イベント参加の皆様が折り鶴を折って、つないで、災害復興や平和への思いをひとつにしていこうとする企画です。災害復興と平和への祈りを込めて、岡城西の丸の会場に、「折り鶴」を持参してください。折り鶴を1羽ご持参いただくか、会場に用意した折り紙で鶴を1羽折って「千羽鶴プロジェクト」にご参加ください。折り紙のサイズは7.5cmです。



船村徹コンサート

「船村徹 サンチャゴの鐘巡礼」

とき 9月30日(日) 15時~16時40分
ところ 竹田市久住公民館大ホール「くじゅうサンホール」

※豪雨災害により竹田市文化会館が使用できなくなったため会場を変更して開催します。

◇入場無料 ※入場整理券を発行します。

《同時開催その1》

復元レプリカの「サンチャゴの鐘」を会場に展示します。復興に祈りを込めた澄み渡る響きを生でお聞きください。

《同時開催その2》

大船山を愛した岡藩第3代藩主・中川久清公の企画展を開催します。

■入場整理券の窓口

- 企画情報課 ○萩・久住・直入の各支所いきいき市民課 ○萩・久住・直入の各公民館 ○竹田市観光ツーリズム協会 (竹田温泉花水月)

船村徹「サンチャゴの鐘」好評発売中!
カップリング曲「バライソの華」(税込定価1200円)

- CD・コンサートのお問い合わせ
竹田市企画情報課 文化・地域振興室
☎0974-63-1111 (内線222)

竹田新能

たけたたきぎのう

喜多流

舞台は、

史上初のおたまや公園！

毎年恒例の三日月岩前の水上舞台から、「岡藩城下町400年祭」を記念して、今年は特別に、歴代藩主の眠る『岡藩主おたまや公園』へ舞台を移して開催します。



9月29日(土) 開場 16時30分
開演 17時30分～

会場 岡藩主おたまや公園特設会場 (竹田市城北町)

入 場 券

- ◎指定席：6000 円
- ◎自由席：5000 円 (前売り自由席：4000 円)
- ◎大学生：2000 円
(入場時に学生証提示必要・前売り同様)
- ◎高校生まで：1000 円 (前売り同様)

◎竹田市観光ソールズ協会 ☎0974-63-0585



↑能「枕慈童」

天候の状況により、『竹田小学校体育館』に変更することもあります。

(事前に配布のチラシでは「竹田市文化会館」とありますが、この度の集中豪雨により使用ができませんので、会場を変更します。何卒ご了承ください。)



↑狂言師の山本東次郎さん（一昨年の竹田薪能より）

狂言師

山本東次郎さんが「人間国宝」に!

能楽界から、竹田市とは御縁の深い大蔵流狂言師 四世 山本東次郎さんが7月20日、「人間国宝」に認定されました。世界遺産にも登録されている、日本の能楽をお楽しみください。

山本東次郎（四世）さん

昭和12年東京生まれ（重要無形文化財保持者）。三世東次郎（重要無形文化財保持者）の長男。山本東次郎家は、竹田とはご縁が深く、初世山本東次郎師は、江戸時代、豊後岡藩士の家で、大蔵流狂言師となる。四世東次郎師は、竹田町生まれの三世に連れられて、竹田に墓参りに来たことがあるという。

昭和54年には、父の故郷・竹田の文化会館で三世山本東次郎追善会を開催する。

平成2年（第7回竹田薪能）からの狂言方は、故郷の薪能ということで毎回、則直師（故人）、則俊師、ご兄弟とそのご家族らと共に山本東次郎家が務めている。

山本東次郎（四世）さんは、岡藩の祖である中川秀成公の400年記念のこの年に、「人間国宝」に認定された。それは偶然ではない、必然の巡り合わせなのだろう。

竹田市名誉市民に推挙!

塩津 哲生（能楽師）

山本東次郎（狂言師）

9月29日に授与式が行われます



↑塩津哲生さん（昨年の薪能より）

塩津 哲生さん

昭和20年生まれ（重要無形文化財保持者）。父・清人（重要無形文化財保持者）の長男。清人師は熊本市在住で、昭和20年から、喜多流の能楽指導に毎月来ていた。哲生師も幼児期から父と共に、竹田を訪れていたご縁の深さ。昭和46年独立後は、哲門会を主宰し、全国に門弟も多い。「父の愛した竹田で能楽の文化を復活したい」と、昭和53年竹田文化会館で演能会。56年には広瀬神社で第1回竹田薪能。60年からは出演され、今年29回目。この間、碧雲寺で「能面展」、「ろうそく能」などに尽力。平成8年には、市内向丁に「塩津清人記念能舞台」を建設。その後は、舞台を活用しての、「ろうそく能」、「能装束展」、「二十番謡云」などを実施した。全国から竹田に招集しての開催など、竹田の知名度をメジャーに押し上げた。

知れば知るほど面白い!

“能ってなあに?”

竹田は、その歴史に培われた多彩な文化が継承されてきました。中でも謡楽は、古くから親しまれてきたもので、今でも多くの場面で謡楽に触れることができます。

しかし能は、「難しくわかりづらい」というイメージがあります。その能について、もっと身近に、できるだけわかりやすく接することができるよう、「竹田地域学」の一環として能楽講座を開催します。

今回の講座では、9月29日に開催する竹田薪能の演目『枕慈童』のストーリーを詳しく解説します。薪能鑑賞の「てびき」になりますので、伝統文化に触れる機会として、ご家族でお気軽にお越しください。

日時 9月15日(土) 13:30~15:30

場所 竹田市向丁 塩津清人記念能舞台

参加費 500円

●お問い合わせ 竹田創生館 ☎ 0974-62-4100

演 目

能「枕慈童」

塩津 哲生

古代中国、魏の文帝の時代、山の麓から湧き出る不思議な水の源を探しに勅使が山に入ります。山中の庵に住む不思議な少年に出会い、少年は周の穆王に仕えていた慈童と名乗ります。周は700年前の御代であり、勅使は慈童を疑います。慈童は、その頃、穆王に召し使われていて、誤って王の枕をまたぎ、その罰でこの山に流されたのだが、憐れんだ穆王は、その枕に経文を書き与えました。その経文を菊の葉に書き写すと、その葉の露が薬となりました。それを飲んでいたため、今でも若く生きながらえています。泉の薬酒を汲んで勅使に勧め、自らも飲んで経文の功德と帝を讃え、咲き乱れる菊をかき分けて庵へと帰って行きます。

狂言「千鳥」

山本東次郎

主人は太郎冠者に、酒屋へ行って酒を買ってくるよう命じるが、太郎冠者は「前の支払いが終わっていないので、きっと譲ってはくれないでしょう」と言うも、主人はうまく取ってこられたら褒美をやると約束し、太郎冠者を使いに行かせる。案の定酒屋の主人は前回の未支払いのため、酒を渡してくれない。何とか酒を持ち帰りたい太郎冠者が奮闘し、酒屋の気を引くために様々な物真似芸を見せます。

半能「岩船」

塩津 圭介

帝より、摂津国住吉の浦に、新しく浜の市を立て、高麗や唐土の宝を買い取るようにという勅命により、臣下が住吉に赴きます。やがて海中から、神を敬い君を護るとい龍神が現れ。天の岩船（宝船）を護り岸に着け、金銀珠玉を山のように積み上げます。龍神はこれからも君を守る事を誓い、御代は千代に栄えます。

動き始めた全国初の連携

文化交流ハートナーシップ宣言へ

岩手県平泉町・大阪府茨木市・兵庫県朝来市・兵庫県養父市

7月の大災害時に、兵庫県朝来市、養父市をはじめとした数多くの団体から、様々な支援をいただき、あらためて文化交流の「絆」の重要性を学ぶことができました。竹田と新たな「交流」の始まるまちを紹介いたします。



←お見舞いに訪れた
多次勝昭朝来市長



朝来市と養父市から
人員派遣の支援 →

多次市長には「1日も早い復興を心からお祈り申し上げます」とお見舞いの言葉をいただきました。朝来市と養父市は、過去の台風災害の経験を教訓とし、市職員には「どのような時に我々が助けていただく立

朝来市には「日本のマチュピチュ」と呼ばれる山城「竹田城」、養父市には同じく山城の「但馬八木城」があり、当市の岡城と同じ『山城』つながりから、5月には両市の幹部職員が竹田市を訪問しました。こうした経過から、8月2日には兵庫県朝来市の多次勝昭市長が災害見舞に駆けつけてくださいました。今回の集中豪雨による災害発生にあたり、兵庫県朝来市と養父市から復旧の支援のため、4名の職員を派遣していただいたところでした。

岡藩の太祖である中川清秀公の出身地

大阪府茨木市

首藤勝次市長は6月16日から17日にかけて大阪府茨木市を訪問しました。

茨木市は、北摂と言われる大阪北部に位置しており、人口約27万人の町です。今まであまり知られていませんが、茨木市は竹田と縁の深いところであり、既に両市のライオンズクラブ間においては、岡藩の太祖である中川清秀公を通じて平成2年から交流がありました。

今回は、次の3箇所①岡藩主中川家の太祖である清秀公の菩提寺である梅林寺、②茨木市千提寺地区にあるキリシタン遺物史料館、③文豪「川端康成」を顕彰する川端康成文学館を訪問することを目的としました。

訪問の理由は、いずれも現在の竹田市が文化面で推進する施策と共通・共感する面が多かったからです。

中川氏が播州三木を経て竹田に移封されたことはよく知られています。が、もともとは茨木城主であり、そ

場になるやもわからない。災害支援のできるときには小さなことでもコツコツとやっつけていこう」という体制を敷いているそうです。このようないち早い援助の手を差し伸べていただけたこと



↑竹田ライオンズクラブと友好提携を結んでいる「茨木ライオンズクラブ」(永井隆雄会長)が8月21日、竹田市を訪問

の時代からの家来を多数引き連れて竹田に入っているため、今も茨木市では、安威、大岩、能勢、高山、佐保、鳥養など、当市に居住されている(ざられていた)方の姓と同名の地名も多く見受けられ、親しみを感じました。竹田市では、岡藩城下町400年祭の本年を機に、今後も一層、文化面でのまちづくりを推進したいと考えていることから、参考になるべき点やヒントが多く、非常に実り多い訪問となりました。近い将来、文化面での両市の具体的な交流が期待されます。

は、深い感謝の念に堪えません。

今回のご縁を機に、今後「まちづくり」や「文化交流」などにも発展していくことに期待が高まります。

義経伝説が結ぶ「竹田」と「平泉」

平泉 800年の想い

平泉町役場総務企画課 課長補佐 八重樫 忠郎

昨年6月29日に世界遺産登録を果たした岩手県平泉。その実現に奔走した八重樫忠郎氏の特別寄稿をご紹介します。

平泉の軌跡

平泉は、今から800年程前、奥州藤原氏が建設した北日本最大の都市。その雰囲気は、中尊寺や毛越寺に代表される国指定史跡として今に残ります。また竹田市の岡城へと向かったとされる源義経が、暴風雨に遮られ、進路を反転したどり着いたのも平泉でした。

当時の北日本は、常に中央から侵略もしくは略奪を受け、さらに流刑地でもあったため、この状況を変えるには、文化の力が必要だと考えたのが奥州藤原氏です。国宝中尊寺金色堂のまばゆいばかりの輝きは、見る人の目を釘付けにし、特別名勝毛越寺庭園は、人々にやすらぎを与えます。

世界遺産以前

昭和の高度成長期から平泉は、観光ブームに沸きますが、近年、訪れる人々は減少傾向にありました。そこに世界遺産という言葉が、飛び込んできたのです。

世界遺産は、町おこしの起爆剤として、大いに期待されました。



遺跡見学会で説明する八重樫さん（中央）

登録に向けて

世界遺産にどのような意味があるのか理解している人も少ない中、登録に向けた取り組みが始まりました。史跡の指定、周辺地域を守る景観条例の制定を行い、それらに伴う規制に関する説明会を開催し、住民の理解を求めていきます。

住宅建築に際しては、建築確認申請前に事前協議をすることを義務付け、低彩色の壁の和風建築を基本とし、周辺に植栽を施すことなどをお願いしてまいりました。また乱立気味な看板の自主撤去も求めています。

道路改修も800年前の道路と重なっている部分は、それとイメージできるような構造とし、電線の地中化や眺望の確保に努めています。

ソフト事業として、地域の魅力を再認識する「地域に根ざした勉強会や地域を知るウォーキング」を定期的に行いました。また、登録後に予想される増加した観光客への対応も重要な課題です。違法駐車や膨大なゴミなどマイナス面ももたらしますが、住民への顕彰ともいえる世界遺産登録によって増える観光客は、当然のことながら地域にプラスとして受け入れられるものにならなければなりません。

観光客に気軽に手を振る観光おもてなし、道先案内を行う街路に面した商店の方々による観光案内人など、住民による取り組みは定着してきました。ガイドをしながらお客さんを運ぶ「語り部タクシー」も好評です。何よりも「古都ひらいずみガイド会」は、スキルアップの講座を何度も開催し、団体からグループ旅行、短期滞在から案内をつけてゆつくりと散策するという新しい旅行形態に、見事に対応しています。

変化した住民意識

このような息の長い活動によって、平泉は少しずつ変わってまいりましたが、それを一気に加速させたのは、平成20年の世界遺産登録延期決定でした。国内で初めて延期になったことで、それまで漠然と受け止めていた世界遺産登録を、町民

は真剣に考え始めたようです。「なぜ平泉は登録されなかったのか」、「私たちは何をすればいいのか」という問い合わせが、数多く寄せられました。

登録延期によって平泉は、初めて一つになったのかもしれない。和風の花を植えよう、プランターに木製カバをつけてよう、など細部にまで気配りが行き届き始めています。現在は、「昨年の登録までの3年間は、大いなる道草だった」と、笑顔で言われるようになりました。

おわりに

平安時代の理念が、800年以上たった現在に評価され、まちづくりに生かされた結果、世界遺産登録は実現しました。その過程で多くの町民は、平泉に生まれ育つたという誇りを実感し、また身に着けたように感じます。これこそが、このたび平泉が得た、もっとも大きな遺産でした。



毛越寺（もうつうじ）の庭園



夢と希望を生む「創造的復興」

2012年7月12日、九州北部豪雨災害によって、竹田市は甚大な被害を受けました。災害によって多くのものが破壊されてしまいました。我々はこの地に育んできた歴史・文化、この土地に生きてきた誇りまでも失ったわけではありません。今私たちにできることは、竹田にお越しのお客様を笑顔で迎え入れるようになること。そのためには、災害発生前の状態に復旧させるだけではなく、地域に夢や希望を授けられる『復興』に向けて取り組まなければなりません。輝かしい未来を目指して、竹田市は歩みはじめるのです。

復興への取り組み



↑竹田保育所の子どもたちから再開を祝うメッセージボードと手作りの金メダルが診療所スタッフに贈られました

「おかえりなさい！待ってたよ！」
 ～こども診療所1か月ぶりの再開！～

この度の集中豪雨による大水害により、家屋浸水などの甚大な被害が及んだ山手地区にある『竹田市立こども診療所』が8月10日、1か月ぶりに診療を再開しました。

再開式では、はじめに復旧活動にご支援いただいた学校法人後藤学園「藤華医療技術専門学校」に感謝状を贈呈しました。

高野診療所長は「より一層信頼をしていただけるような診療所をめざします」と話していました。

他にも多くのボランティアの方々にご支援いただき、竹田のこどもたちのために、スピーディな再開の日を迎えることができました。深く感謝申し上げます。

支援の手

音楽のまち竹田で、思い出のピアノの音色をもう一度！

鹿児島県薩摩川内市の専業主婦・田ノ上政枝さんは、久住の自然や土地柄が気に入り、また知人らの勧めもあり、7年前にこの地に別荘を建てました。ひと月の3分の2は別荘で過ごされています。

今回の水害で文化会館が浸水し、ピアノ4台が水没。市内の



↑「感動を与えてくれたピアノの音色をたくさんの方に聞かせてほしいです」と、田ノ上さん

イベントや行事などの参加をいっつも楽しみにしている田ノ上さんは、この災害のことを聞きつけ、「何かお役にたてれば」と、薩摩川内県でジャズ喫茶を経営していた友人から譲り受けたグランドピアノ1台を寄贈していただきました。

ドイツの友人たちから、海を越えて「支援と励ましの手紙」が届く

先月発生した集中豪雨による災害見舞の手紙と義援金（1万ユーロ）が姉妹都市ドイツ・バートクロイツインゲン市から届きました。

「バートクロイツインゲン市民と議会を代表して、お見舞いを申し上げます。将来このような災害が二度と起こらないように祈っています」と書かれたメモロート・バートクロイツインゲン市長の手紙をケール・クラウディア国際



↑祝・JR「豊後竹田駅～緒方駅間」開通!! 一日も早い全線開通を願っています!(8月20日・豊後竹田駅)

立ち上がる人々

支えてくれたのはお客様の声でした。

陽目の里「名水茶屋」

この度の災害で特に被害の大きかった荻地域。白水の滝やキャンプ地としても知られる陽目の里も、土砂崩れによる被害を受けました。

陽目の里「名水茶屋」の後藤つま子代表が、災害発生当時を語ってくれました。

「裏の崖が土砂崩れを起こして敷地内まで流れ込んできたため、土砂が通路や水道までも遮断してしまいました。被災直後の混乱もあり、道路も一部通行不能な状況だったので、助けを呼ぶこともできず、女性スタッフで

懸命に土砂を取り除きました。地元業者さんや若い方が手を貸してくださり、何とか営業を再開することができました。

営業再開までの間、予約をされていたお客様にお断りの連絡をしなければならぬ日々が続く中、お客様から頂いた励ましの言葉がスタッフの方々の心の支えになりました。

『大変やろうけど頑張つて、温かい言葉に、頑張らんといかんなあと思えるようになりました。私たちにとつては生活の糧であり、なくてはならない場所。生きている限りここで頑張つていきたいです。』



↑明るい笑顔でお客様を迎える陽目の里「名水茶屋」スタッフのみなさん

「頑張る竹田!元氣な竹田!」

竹田市民へ熱い応援メッセージが寄せられました!

8月8日、大分市内の街頭で「頑張る竹田!元氣な竹田!」をアピールする災害復興キャンペーンが開催されました。会場では訪れた方々に多くの応援メッセージをいただきました。一部をご紹介します。

- ・「竹田がんばれ!!応援しちよるで!」
- ・「名水あふれるカボスの産地♡東京からも竹田の復興を祈念しています!!みんなで頑張りましょう〜(ノ〇ノ)」
- ・「1日でも早く復興されることを願っています。みんなでがんばって行きましょう。」
- ・「故郷竹田市がんばって下さい。」
- ・「オリンピックも竹田も金!」
- ・「Fight!竹田(=^・^=) みんなで力を合わせよう♡好きです。竹田市(ノ〇ノ)」
- ・「大好きな竹田、永遠に不滅です!」
- ・「竹田の子供です。いろいろあってまた雨がふっています。でもがんばってください。おうえんしています。」
- ・「竹田市にまた遊びに来ます。みんなは一つ。」

ほか多数いただいた寄せ書きは現在、市役所正面玄関前に設置しています。



交流員が読み上げて報告しました。

また、瀧廉太郎ゆかりのライプツィヒ市からも温かい励ましの手紙も届いています。ありがとうございます。



↑ドイツのテレビでも大分の水害のシーンが放送され心配の声がたくさん寄せられたと話すクラウディア国際交流員

竹田市文化会館の再建を願う! タキレン出身者が音楽の力で支援

「大分ムジークアカデミー」の設立記念演奏会が8月11日、大分市で開かれました。

公演の指揮を務めた新見準平さん(福岡県出身・東京藝術大学大学院修了)は、竹田市主催の「瀧廉太郎記念全日本高等学校音楽コンクール」(通称・タキレン)の出身者です。

この度の集中豪雨で、タキレンの会場となる竹田市文化会館が全館浸水し、再開の見通しが立っていないことを聞きつけ、公演会場の受付で募金活動を行ってくれました。

「文化会館のあの場所があつて



↑募金活動をしてくれた大分ムジークアカデミーの小村朋代さんと新見準平さん

今の僕があるのです。微力なことしかできませんが、文化会館の再建を心から祈っています」と、新見さんは話してくれました。

竹田の文化の拠点である文化会館が休館状態の今、音楽の力による支援は市民にとつても、心強い励みとなることでしょう。

竹田スポレク「レクリエーション教室」が再開!

SCおおいたネットワークでは県内の加盟36団体に支援を呼びかけ、竹田で必要なレクリエーション用具(エクササイズベルト、ドッジボール、室内ペタンクセット)が集まりました。

8月22日、竹田分館体育館で行われた贈呈式では、吉田和光SCおおいたネットワーク副会長から竹田スポレククラブマネージャーの飯田順子さんに目録が手渡されました。吉田副会長は「1日でも早くみなさんの笑顔、元気が戻ることを願っています」とあいさつを述べました。



8月1日、竹田市で大分県水害対策会議が開かれ、今後の復旧に向けて意見交換が行われた。

竹田市は「玉来ダム早期完成」、「玉来川水系河川の防災強化」、「流木の大量発生を防ぐ災害に強い森林づくり」、「災害復旧事業の対象外となる工事額40万円未満の農地被害への支援」、「JR豊肥線の早期復旧」、「床上浸水した文化会館と体育センターの移設検討に向けた協力」などを県に要望した。

←取材に応じる広瀬勝貞県知事と首藤市長

白骨化した杉はどこから流れ出て橋を堰き止めたのか

いまも求められる災害原因の検証

竹田市は今回の大水害で、実に30年間で5度目の苦難を強いられることとなった。昭和57年、平成2年、同5年、同17年、そして今回である。

この現象は竹田市のみならず、日本列島はもちろん、世界的規模の異常気象が原因だと言えばそれまでだが、それにしても頻度も高ければ被害も並ではない。何としても『災害に強いまち』、『災害に負けないまち』を実現していかねばならない。

今回の災害のひとつの特徴に、熊本県側の集中豪雨の影響が挙げられる。平成2年の災害をもたらした豪雨は竹田市で最大時間雨量57ミリ、このとき熊本県側は同70ミリであった。そして今回の豪雨は竹田市で77ミリ、熊本県側では何と111ミリと、平成2年の降雨量をはるかにしのぐものだったのだ。

「かつて経験したことのない大雨だった」と気象庁がコメントしたとおりであったのは事実であろうが、今回も目に焼きついて離れないのが、橋にかかった流木の山である。

川が氾濫するとき竹田市の橋には必ず『白骨化した杉の太木』が流れを遮り、溢れた濁流が岸を越え、道を流れて被害を増大させるのだ。だれが言い出したともなく、『ビーバーダム』と名づけられる現象である。

私の住む長湯の家はすぐ前に芹川が流れているから、濁流が発生すると川底をゴトゴトと不気味な音を立てて大石が流れていくのがわかる。しかし、幸いにも橋を堰き止める流木はない。もし、仮に玉来川のような流木が押し寄せるとしたら、周辺の家屋

は例外なく、あふれたしぶきで床上浸水は免れないであろう。

ここに見落としてはならない重要な問題点がある。それは流木がどこから来たかという点である。

今回、国土交通省が災害発生から5日後に空撮した画像がケーブルテレビで流された。玉来川や荻の南河内を流れる瀧水川の上流部が映し出されたが、これを見ると一目瞭然。流木は熊本県の産山村や波野村の山林が崩落して川に投げ出されたものであることがわかる。長時間濁流に揉まれたから『白骨化』したのである。

一方、河川の河道を整備する方法として採用されたショートカット、つまり蛇行した河道を切り捨てて水の流れを最短距離で通そうとした作業の影響はどうだったのか。何百年もかかって自然につくられた河道に人工的に手を加えた影響はなかったのか。

さらに。玉来川では、竹田ダムの管理状況を検証しなければという市民の声がある。濁流を人工的に堰き止めているダムの放水はいつ行われたのか。加えて、ダムに溜まった泥の浚渫（取り除き）は定期的に行われていたのか。ダムの管理者である九州電力の説明を求めたいというものである。

被災された方々、とくに住宅の確保に不安を抱く人たちの救済が何より優先されるべきであるし、農地の復旧や観光に影を落とされている風評被害対策も待ったなしである。しかし同時に、専門家を交えた『水害検証会議』によるこれら原因追究の作業こそ怠ってはならないと肝に銘じているところである。

有由有縁（ゆうゆうえん）

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

大蘇ダム補修「早期完成を要望」

8月10日、首藤市長は加藤正義市議会議長らと農林水産省を訪問し、「大蘇ダムの早期完成と農業用水の安定供給」、「維持管理に関する地元負担への配慮」、「今後の対策に関する地元説明会の早期開催」を要望しました。



↑郡司彰農水相に要望書を手渡す首藤市長（東京都霞ヶ関・農林水産省）

ふるさと岡本に「愛着と誇り」

平成24年度大分県教育奨励賞を受賞

ふるさわ
古澤 俊孝
としか
〔地域・個人〕

岡本っ子と共に育つ会（山口修二会長）〔地域・団体〕



↑田植えの指導をする古澤さん(写真左)。田植えの列にそれぞれ責任を持たせるといふ。「自分の手で植えた稲には、興味を持って取り組むんだよ」



↑泥だらけになって田植え作業を終えた岡本小学校の児童たち

地域住民等による学校を支える活動を讃える「平成24年度大分県教育奨励賞」として、岡本小学校(吉野修介校長・14人)の子どもたちに、15年の長きにわたり農業体験指導をされた古澤俊孝さん(小賀)と、地域文化の伝承及び自然愛護運動に尽力された、岡本っ子と共に育つ会(山口修二会長)が表彰されました。



↑楽しい「ホテル観賞会」



↑多目的ステージで開催された「岡本春の陣祭り」

“田んぼの先生”と呼ばれる古澤俊孝さんは、「米づくり体験学習」の教育支援ボランティアとして、田植えや稲刈り、脱穀などの技術的指導のみならず、作物の育て方や、安全でおいしい米を“たくさん”作るという方法を子どもたちに伝えてきました。

毎年12月に収穫した餅米を使って「餅つき大会」を行い、つきあがったお餅は学校関係のお世話になった方に送られます。残りの餅米は保護者等に販売し、その益金でボールなどの用具を購入。米づくり体験を通じて「経済」の基本を田んぼで学んでいるのです。

「子どもたちの思い出づくりや、少しでも将来の知識になればいい」

古澤さんの農業に対する熱い思いによって、多くの子どもも

ちの心に郷土愛が芽生えたことでしょう。

また、子どもたちが安心して生活できる地域にしようと、平成12年10月に発足した「岡本っ子と共に育つ会」。岡本小学校の校庭に、活動拠点となる多目的ステージとログハウス(岡本寺小屋)を手づくりで建設しました。これまで「子ども神楽」や「菓箱づくり教室」、「昆虫採取」等に取り組み、地域との絆を深めてきました。

山口修二会長は「今後は地域の団結と人の繋がりを大切にして、岡本地区を発展させたい」と話してくれました。

岡本小学校は統合、閉校の最終年を迎え、地域や学校、そして14名の児童が思いをひとつにして、『ラスト・ラン おかもと』を胸に走り続けています。



↑露地かぼすの出荷が始まりました！

旬の時期を迎えたかぼすのさらなる宣伝効果に繋がることを願い、荻町の郷土史家・工藤重光さんが「いびき博士」として知られる池松武之亮博士（荻町



かぼすは故郷の味！ 「竹田は元気！」の思いを込めて

名誉町民」が揮毫された書『かぼすは故郷の味』を寄贈していただきました。
故郷をこよなく愛したという池松博士の偉業を称えて、来客が多く訪れる市長室に現在展示させていただいております。
さて、その故郷の味、露地ものかぼすの選果始動式が8月17日、JAおおいだ竹田事業部かぼす選果場にて行われました。7月12日の豪雨被害を乗り越えて、今年も果汁たっぷりの「竹田ならではの」味に実っています。今年には青果・加工品合わせて約750ト、1億4千万円の出荷を目指しています。



↑一休の知恵くらべ（新町連中）



↑一の谷の合戦（下町連）



↑オオムラサキと蝶々夫人（本町）



↑古代エジプト（田向町）

元気だせ！竹田 華やかな山車の競演

久住町の伝統行事、久住神社の夏越祭りが8月8日、9日の2日間に催されました。

9日夜、歩行者天国となった商店街通りに、見立て細工による4体の山車が繰り出し、大勢の見物客を楽しませていました。



↑第9回小松明祭り

8月14日、市内宮城地区一帯で「第9回小松明祭り」が行われました。稲穂の先には、光る夕立の雫。防水除けを取り外しながら、たいまつに一齐に火が灯されると、ほのかな灯りに照らされた田園風景が静かに広がっていきました。

先祖を尊び、故人を偲ぶ

8月15日、盆に行われる伝統行事「精霊流し」が豊後竹田駅前の稲葉川河川敷で行われました。お盆に帰ってこられたご先祖様に対しての供養の思いが込められた灯籠は夜の稲葉川をゆらゆらと流れていきました。



↑精霊流し



「希望」と「勇気」を 与えるような走り

今年で26回目を数える久住高原クロスカンントリー大会が7月29日、久住町南登山口にある「日本一のマラソン練習コース」で盛大に開催されました。今年には県内外から1015人の申込みがあり、夏の炎天下にもかかわらず、各選手は大草原の緑の中で、懸命な走りを見せてくれました。



↑エノハをゲットだぜえ〜(日本一炭酸泉まつり)
 ↓踊りのお兄さんに合わせて楽しくステップを踏む子どもたち(子ども祭りinなおいり)
 ←にぎわいを取り戻した入田名水プール



愛のトマトを届けて33年
 今年で33年目を迎える「トマト愛の定期便」の出発式が8月17日、荻町選果場で行われました。
 美味しく食べて元気に過ごしてもらおうと、市内7か所の施設に入居されているみなさんに、大分県農業協同組合から民生委員ほかを通じて、新鮮なトマトが届けられました。

こどもたちの思い出づくり いっぱい遊んだ夏休み!

夏休みには市内各地でイベントが開催されました。

8月9日、直入公民館では「子ども祭り in なおいり」があり、押し花や切り絵などにチャレンジし、たくさんの思い出ができました。また、8月19日、恒例の「日本一炭酸泉まつり」の魚のつかみどり大会が芹川河川プールで行われ、水しぶきと歓声に包まれていました。



弓道部員が心を込めて手ほどき
ロシアの学生と竹高生が「ローカル外交」

明治時代の日本におけるロシア研究者として、竹田市出身の廣瀬武夫が築いた日本とロシアの交流や、その功績を今に活かしていこうと、ロシア国立高等経済学院大学の学生と竹田高校生との交流会が7月28日、今年も竹田高校で開かれました。
 ロシアの学生訪問団のみなさんは開会セレモニーのあと、竹田高校の山岳部(クライミング施設)見学や弓道部の体験などで交流を深めていました。

農村商社わかばは、「岡藩城下町400年」にちなんで城下町竹田のマスケットキャラクターとして「岡げ地蔵」を制作しました。高さ5センチでおがくず粘土製。青(仕事・学業)、桃(恋愛)、黄(お金)、赤(健康)、黒(魔除け)の全5種類で、それぞれにご利益があります。
 ◎エリアラボ竹田 ☎ 64-0038



かわいい「岡げ地蔵」誕生!



瀧廉太郎生誕「133年」を祝う

8月24日、「瀧廉太郎133回生誕祭」が瀧廉太郎記念館で行われ、瀧廉太郎の歌をうたう会が「散歩」や「荒城の月(原曲)」などを歌い、生誕133年を参加者とともに祝いました。
 生誕祭には、記念館の建設当初に庭園整備にお力添えをいただいた、鳥越けい子青山学院大学教授が参加をしていただきました。



↑オペラに魅せられて竹田高校生も熱演

地域に根付いた芸術文化公演「アルテヴィーヴァコンサート」
 竹田の子どもたちに本物の芸術文化にふれてもらいたいと、夏休み恒例の「アルテヴィーヴァコンサート」が8月18日、久住公民館くじゅうサンホールで開催されました。
 今年も市内の小中学生、高校生が夏休みに開催されたバレエや演劇、合唱のワークショップの成果を舞台で披露しました。
 第3部では、瀧廉太郎記念声楽コンクール出身の渡邊弘樹さん(イタリア在住・バリトン歌手)を中心に、県内外にゆかりのあるアーティストが一堂に介し、今年「FEDÉ(フェデー)」(信頼)をテーマに、オペラ「カヴェレリア・ルスティカーナ」を上演。観衆は惜しめない拍手をいつまでも送り続けました。

血管が傷ついています

生活の変化や
ストレスが原因!



↑ 特定健診で自分の健康を確認しましょう

●今後の地区巡回健診の日程

実施月日	会場
9月 2日(日)	竹田市総合 社会福祉センター
9月 23日(日)	
10月 11日(木)	久住保健センター
10月 21日(日)	竹田市総合 社会福祉センター

災害から1か月半。環境・生活の変化やストレス等により、気づかないうちに血管が傷つき、生活習慣病が進んでいる場合があります。東日本大震災では震災後生活環境の変化がストレスとなつて、通常より血圧が約10〜20mmHg以上高くなつていたと言われています。

特定健診で

血管のダメージ確認を

生活習慣病が進行し、合併症が起る状態までになれば、もとの状態にもどることは困難になります。合併症が起ってから、「あの時、もっと健康に気をつけていればよかった」と思つても手遅れです。

血管のダメージがどれだけ進んでいるかみることができなのが特定健診です。特定健診を利用すると通常6〜

7千円程度かかる検査内容を無料で受けることができます。健診自体は半日あれば、十分終わりますし、2月まで受けることができます。地区巡回健診も残り4日間あります。ぜひご利用ください。

下がり続ける

特定健診受診率

健康管理をするうえで大切な特定健診ですが、年々特定健診を受ける人が減ってきており、平成23年度は受診率50%を下回る見込みです。

特定健診受診率は国で目標値が決められており、達成状況によって国保が支払う後期高齢者医療制度への負担金が変わります。この負担金の増減が結果的に皆さんに納めていただく国保税に影響します。

負担金が増えるから、受診率を上げ



5%減少
↑
県内ワースト2位

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

健康訪問事業にご協力をお願いします

9月上旬より後期高齢者医療制度にご加入の方を対象に、保健師が家庭訪問を行います。皆様のこれまでの生活習慣などについてお伺いしながら、今後の健康づくりや健康管理についてのヒントなどをお話させていただきます。

お手紙で訪問日時等をお知らせしますので、ご協力をお願いします。

- お問い合わせ 大分県後期高齢者医療広域連合事務局
(大分市東春日町 17番 20号 大分第2ソフィアプラザビル6階)
☎ 097-534-1771
竹田市保険課 国保・高齢者医療係 (竹田市大字会々 1650番地)
☎ 63-1111 (内 135・136・137)

する必要のあるのも事実ですが、大切なのは市民の皆さんが健診を受けることで健康状態を把握し、自らの健康づくりに役立てていただくことです。そのことが、みなさんの医療費の節減になり、国保の財政的な負担軽減にもつながります。

特定健診の受診について、市民の皆さんのご協力をお願いします。

●お問い合わせ

竹田市保険課 ☎ 63-1111
(内線 135・136・137)



予防接種で『家族』を守る！

世界にはたくさんの病気がありますが、残念ながらすべての病気に予防接種があるわけではありません。

予防接種で病気が予防できるのは、じつはとても幸運なことなのです。だからこそ、あとから「受けておけばよかった…」とならないよう、予防接種を積極的に受けて、子どもの健康と大切な未来を守ってあげましょう。

予防接種で防げる病気とは？

- ◇結核
- ◇ジフテリア・百日咳・破傷風
- ◇ポリオ（急性灰白髄炎）
- ◇麻疹（はしか）・風しん



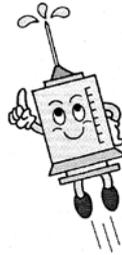
↑こども診療所では8月20日予防接種を再開しました

左記の病気は予防接種によって防ぐことができます。無料接種できる期間は異なりますので、ご注意の上、『日頃の備え』をお願いします。

今年度は近畿・関東地方を中心に風しんが流行し、全国患者報告数が昨年の2倍になっています。予防接種は95%以上の人が接種しないと効果が下がります。各自がきちんと予防接種を受けることが、全員を守ることになります。

なお、妊婦さんと同居家族の方は、生まれてくる胎児を守るため任意予防接種もご検討ください。

- ◇日本脳炎
- ◇Hib感染症（細菌性髄膜炎）
- ◇肺炎球菌感染症（細菌性髄膜炎）
- ◇水ぼうそう
- ◇おたふくかぜ
- ◇子宮頸がん
- ◇インフルエンザ



この秋、予防接種が変わります！

これまで集団で行っていたポリオワクチン接種が、病院での個別接種に変わります！ワクチンの種類の変更によるもので、これに伴って接種回数も変更（増加）します。変更後の「不活化ポリオワクチン」は9月から開始します。接種が必要な方には個別にご案内いたします。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課
☎63-4810

《豊肥保健所からのお知らせ》

長引くせきは赤信号 結核予防週間 9月24日～30日

結核は、早期発見・早期治療が大切です。
気になる症状が続く時は、医療機関へ。



長引く咳
(2週間以上)

タンが
出る

体が
だるい

急に
体重が減る

定期健康診断（レントゲン）は必ず受けましょう！

今月の食育レシピ



トマトのようかん

特産のトマトを使ったデザート。えっ？ようかん？と少しびっくりされる方も多いですが、“目からウロコ”美味しいと評判で、トマトの栄養も詰まっています。

〈材料〉8人分

- トマト（完熟）……………800g
- 寒天……………2本
- 水……………400cc
- 砂糖……………160g
- レモン汁（カボス汁）……………大さじ1
- 塩……………少々

作り方

1. トマトはざく切りにして、中火で柔らかくなるまで煮る。ミキサーにかけて漉し、タネと皮を除く。
2. 寒天は分量の水で煮とかし、漉して、砂糖と1のトマト液を入れる。総量が900ccになるように煮詰める。
3. バットまたは型に流し入れ、冷やし固める。

2代目竹田市観光キャンペーンレディが決定！

私たちが竹田の魅力を伝えます！

大分県内と福岡市とその近郊に在住する方を対象に募集した「竹田市観光キャンペーンレディ」の2名が決定し、任命式が行われました。

来年6月までの1年間にわたり、当市の観光や特産品、イベントなどの情報発信をしていただく方は、竹田市直入町出身の森田美来さんと、福岡県大野城市在住の大学生増田紗貴さんのお2人です。

キャンペーンレディを代表し



↑森田美来（もりたみく）さんと、増田紗貴（ますださき）さん（写真左から）



←福岡天神で『竹田元氣！ありがとうキャンペーン』。元氣な竹田の「観光」をPRしました！（8月7日）

て、増田紗貴さんは「今回の大水害で竹田は大変な状況ですが、観光客の方々に竹田市のいいところをたくさん知ってもらえるチャンスとして1年間観光キャンペーンレディとして頑張ります」と決意表明を述べました。これからの催しに積極的に参加される2人のフレッシュな姿が、当市に「元氣」と「活力」を与え、イメージアップに大きく貢献してくれることを期待します。

森田美来 Miku Morita 竹田市観光キャンペーンレディ（竹田）

①直入町 ②平成4年6月25日生（20歳） ③飲食店店員 ④スポーツ観戦 ⑤母の勧めでキャンペーンレディについて知り、竹田市のPR活動に興味を持った ⑥久住、長湯温泉 ⑦パスタ、アイスクリーム ⑧まだまだ私もわからないことだらけですが、大好きな竹田市の観光地やイベントを少しでも多くの方、そして若い方知ってもらえたらと思っていますので、1年間よろしくお祈りします！ ⑩県内外の方に、竹田市のイベントや観光にもっと興味を持ってもらえるよう頑張ります。

増田紗貴 Saki Masuda 竹田市観光キャンペーンレディ（福岡）

①福岡県大野城市 ②平成2年7月27日生（22歳） ③筑紫女学園大学在学中 ④前回の竹田市観光キャンペーンレディをされていた永島佳奈さんから紹介していただき、話を聞いているうちに、竹田市の人の良さや自然の豊かさに興味を持ったため。⑥久住高原 ⑦カボスジュース、久住高原ソフトクリーム ⑧〇〇しちゃん ⑨竹田市のいい所を福岡の人たちにもたくさん伝えられるように頑張ります。⑩一人でも多くの人に竹田市の良い所を伝えて、観光客が増えるよう努力します。

【聞いてみた!】 ①出身地 ②生年月日 ③職業・学校名 ④趣味 ⑤応募した動機 ⑥好きな竹田の観光地 ⑦好きな食べ物 ⑧好きな竹田の方言 ⑨自己PRをどうぞ ⑩キャンペーンレディとしての抱負

竹田雑感

東京大学川添研究室特任研究員 吉武 舞

調査研究を通してみた竹田

32

私は、昨年の10月から、川添研究室で働きはじめました。専門は建築設計なのですが、景観研究室の皆様と一緒に、これまでに幾度か城下町調査等で竹田を訪ねる機会がありました。

竹田の魅力は『ひと』『水』『風景』だど何人かの方に教えていただきました。なるほど、出会う人は皆、チャーミングな方ばかり、おいしい湧き水、そして棚田や高原のすばらしい風景と、最初の訪問ですでに、それらを理解したつもりでいました。

しかし、だんだんと、その三つは、バラバラなものではなく、互いに深い繋がりを持って存在しているのだと、考えるようになってきています。

竹田で育った同世代の若者と、東京で会うことがあります。彼らはまっすぐに笑い、たくさんお酒のみ、じゃんじゃん騒ぎ、あっけらかんと他人に心を開き、出会ったばかりの私を仲間に入れてくれます。東京に染まることななく、竹田の匂いをぶんぶんさせながら、あちらこちらで毎日賑やかにやっています。その濃厚な

匂いは、一体どこからきているのだろうと考えている折、友人の久住の御実家にお邪魔する機会がありました。四世代が仲良く、久住の山中で暮らすその中に、匂いの源となっている全てがあるように感じました。彼女の大きな笑顔のそのすぐ後ろには、雄大な久住高原があり、澁淵とよどみのない口調の中には、滔々とながれる田植え時の井路の水音が聴こえ、その勤勉でおおらかな優しさには、牛小屋や棚田を守る御両親のお姿が重なりました。

『ひと』『水』をまもり、『風景』を耕し、そして次世代の『ひと』はそれら全てに育まれています。その循環が、螺旋を描き、幾世代も越えて繋がって、竹田の遺伝子となっているのです。日本のあちこちで、土地と人との、そして人と人との繋がりは切れ、あるいは目に見えないくらい薄くなってしまうと、都会に暮らしていると、自分自身の手がかりのなさに一抹の不安をおぼえる瞬間があります。そんな時に漂う、竹田の匂いは、救いであり、そして憧れでもあるのです。



姉妹都市 ドイツバート・クロツインゲンコーナー

クラウディア・ケール
A コラム by claudia kehl
(国際交流員)



①バート・クロツインゲン・フライブルク大学付属心臓病センターが高い評価を得た
ドイツで最も知られている
ニュース週刊誌「フォーカス
(Focus)」は、ドイツ全国
の病院をそれぞれの学科に分
けて評価した。その結果とし
て、今年フライブルク大学と
合併したバート・クロツイン
ゲン心臓病院(現在バート・
クロツインゲン・フライ
ブルク大学付属心臓病院セン
ター)の外科学分野はドイツ
全国でも指折り、循環器学は
もつとも高く評価された。

②バート・クロツインゲンを
ライトアップさせるプロジェ
クト決定

市内修築の進行の中で、街
の中心にあるバスター通り
を特別にライトアップさせると
バート・クロツインゲンの議会
が決定した。そのきっかけに
なったのは建築家ヘゲレ・マリ

バート・クロツインゲン市の最近の色々ニュース

オによる発表だった。ヘゲレ氏
によると、今のバート・クロ
ツインゲンの街路照明は街灯を
中心にしてしまい、その周辺だ
けが明るく、街灯がないところ
は暗い。ドイツでは法律で街の
中心部の照明に基準を設けてい
るが、バート・クロツインゲン
の街は部分的に法的最小値未満
で、暗すぎるという結論だった。
ヘゲレ氏は、建物の窓からこぼ

れる暖かい明かりなどを活用
したライトアップを勧めてい
る。結果、街全体が明るくな
り、建物が立体的に見えるこ
とで方向感覚がつかみやす
く、市民と観光客が安心安全
で暖かい光で溢れかえる街を
楽しむことができる。LED
照明を設置すると、コスト削
減もできると述べている。

現在駅の周りでは4つの電
球が使われ、1年間400
ユーロ(4万円) エネルギ
料金がかかる。その代わりに
12個のLEDライトを使う
と、1年間わずか140ユー
ロ(1万4千円)になるそう
だ。LEDライトの方が明る
いため、よりライトアップ効
果がある。価格は普通の電球
より高いが、省エネで、街並
みが改善され、将来に向けて
利益があるに違いない、とバ
ート・クロツインゲンの議会が思
い、照明の改装についてスム
ーズに意見が一致した。



厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉!

暮らしのサポートセンターオープニングセレモニー&市民向け公開セミナー

～寄り合いから始まる支え合い～

9月21日(金)同日開催!

新たな仕組みと人材育成による新分野での雇用創出
を旨とし、活性化協議会では重点分野(健康づくり、
地域福祉・介護、環境エネルギー)に於いて随時セミナー
を開催していますが、昨年に引き続き地域福祉・介護
分野の市民向け公開セミナーを開催します。

本年5月、久住町に地域住民が気軽に立ち寄れる「寄
り合い場」を立ち上げましたが、9月21日暮らしの
サポートセンター「りんどう」が本格オープンします。

この施設は住民自らが支え合い、生活支援等を有償
で行う為に、セミナーで学んだ市民や地域住民が中心
となり活動する拠点となります。同センターでは、当
協議会の支援員2名が担当し、実証、実践的な取り組
みを展開していく事になりますが、今回の公開セミナー
では、暮らしのサポートセンターのオープンに合わせ



て地域で支え合う仕組みや、実践例等、パネリストを
中心に会場の参加者も交えたディスカッションを行いま
す。多くの市民のご参加をお待ちしております。

★サポートセンター オープニングセレモニー

日時 9月21日(金) 12:45～13:15
場所 暮らしのサポートセンター「りんどう」
竹田市久住支所前(旧久住町商工会跡)

★市民向け公開セミナー

「寄り合い」から始まる「支え合い」

テーマ 超高齢社会への挑戦!
～住民が主役の新しいカタチとは～
日時 9月21日(金) 13:30～16:30
(基調講演 13:45～
円卓会議・ディスカッション 15:00～)
場所 竹田市久住公民館 機能回復訓練室

★セミナー開催と募集のお知らせ

活性化協議会ホームページ
<http://www.taketa-ikiiki.org> をご覧ください。

●お問い合わせ

竹田市経済活性化促進協議会 ☎ 62-2122



地域に支えられた 特色ある学校づくり

今月の学び舎 直入小学校

直入小学校は長湯小学校と下竹田小学校が統合し、2007年に開校しました。今年度の全校児童は97名です。校区が広いため、下竹田地区の児童はスクールバスで登下校しています。

泳教室、「体操教室」などを開催し一流の方々から指導を受けてきました。また、週2回の「体力スキル」は、たてわり班ごとに鉄棒・一輪車・うんてい・長縄跳びなどに取り組んでいます。

体力は、気力の源でもあり、「生きる力」の極めて重要な要素となるものです。しかし、昔に比べ日本の子どもの体力は低下傾向にあります。そのような中、本校は、2008年に県から「チャレンジ体力パワーアップ事業」の研究指定を受けました。研究を通して、本校はもちらん県全体の体力向上に資するための様々な取り組みを進めてきました。現役のマラソンランナーや国体の少年監督など外部人材を活用した「陸上教室」、

これらの取り組みの結果、毎年行われる体力テストは常に好結果です。《人々に支えられた地域学習》また、本校の教育活動は、保護者による稲作体験、地域の店舗や旅館等の調べ学習の受け入れ、また、駐在さんや地域安全パトロール隊による登下校時の安全巡回など、学校教育に対する保護者や地域の方々の理解や支援により支えられています。本物の技を教えていただくと同時に、貴重な経験と感動を味



↑体力スキルに頑張る児童



↑地域の野菜の先生の指導による芋の苗植え



↑スタートカリキュラムによる授業風景

わいながら「地域学習」を進めています。

《小1プロブレム対策事業》

最近、全国の教育現場で入学したばかりの小学校1年生が、学校生活に適應できず、集団行動ができない、話を聞かないなどの状態が散見されます。いわゆる小1プロブレムです。

本校では、幼稚園や保育園の園児がスムーズに小学校生活を始められるようにするため、小1プロブレム対策を推進するための実践研究に取り組んでいます。幼・保・小が相互の指導方針や内容・方法について共通理解し合ったうえで、接続期の環境整備（アプローチカリキュラム、スタートカリキュラムの工夫）を行っています。

今年度、幼稚園及び保育園から入学した1年生は、お互いにすぐ仲良くなって、和気あいあいと楽しい小学校生活をスタートすることができました。

(甲斐康宏)

わがまちの大白慢！ アッパレ！ 100歳以上31人

ご長寿おめでとうございます！

9月17日(月)は敬老の日。長年にわたり社会のために尽くされた高齢者のみなさん全員に感謝を捧げ、ご長寿を祝いましょう。

竹田市では、日頃から地域の民生委員が高齢者宅を訪問するなど、地域の繋がりを大事にしています。また、市長が100歳の誕生日に訪問、また老人週間に合わせて、最高齢者のご訪問をします。今月号は100歳以上の方をご紹介します。

107歳 工藤キミエ (久住・向岳)

105歳 森 スミエ (久住・古市) **佐藤正未世** (竹田・浦町)

103歳 小池スエ (竹田・上町) **相良 貞子** (竹田・寺町) **伊東ヨシ子** (竹田・三砂)

102歳 岩下 久子 (久住・梅の木) **堀 ヤチヨ** (竹田・滝部) **倉原 久古** (竹田・三砂)

相馬 初枝 (竹田・宮戸) **藤井ヒテ子** (竹田・上飛田) **今永スエ子** (荻・田代)

101歳 阿南 寛夫 (竹田・鹿口) **内田サエ子** (竹田・菅生中央) **阿南 明** (竹田・井手の上)

深江フデノ (荻・桜町南) **児玉 キク** (竹田・橋宇津) **吉田フジミ** (竹田・長小野)

100歳 **相馬イサト** (竹田・妙見) **夏目サカエ** (竹田・東) **橋爪ヨシ子** (竹田・上坂下)

増田 タケ (竹田・東古町) **藤井スズ子** (荻・宮平) **大久保タマヲ** (久住・向原)

寺本ミヤコ (竹田・南山荘) **本郷英美子** (竹田・太田原) **工藤 恵子** (竹田・東中)

田仲スミ子 (竹田・久保) **大塚美代子** (久住・青柳) **深田 フミ** (竹田・次倉)

工藤テツヨ (竹田・松恵) 敬称略 (地区・自治会)

※平成24年8月22日現在の満年齢です。



アッパレ！100歳

工藤テツヨさん (松恵)

8月8日工藤テツヨさんがめでたく100歳を迎えました。

持ち前のユーモアで周囲をいつも明るくする工藤さん、戦争で夫を亡くし、女手一つで4人の子どもを育てたとは思えませんが、苦勞をいとわない人生、益々お元気で過ごしてください。



新刊のご案内

【一般の本】

- ・鍵のない夢を見る (文芸春秋) 辻村 深月
- ・冥土めぐり (河出書房新社) 鹿嶋田真希
- ・千鳥舞う (徳間書店) 葉室 麟
- ・歴史としての3・11 (河出書房新社) 河出書房編集部
- ・たまかな暮し (白水社) 常盤 新平
- ・切るナビ!庭木の剪定がわかる本 (NHK出版) 上条祐一郎
- ・カゴメトマトジュースレシピ (朝日新聞出版) カゴメ株式会社
- ・ちゃんとキレイにやせたくて。(幻冬舎) 細川 貂々
- ・やっぱりママのおべんとうが好き! (PHP研究所) 藤井 恵
- ・しろくまピース10年のおもいで (創風社出版) 愛媛県立とべ動物園

【子どもの本】

- ・しまうまのたんじょうび (PHP研究所) トビイ ルツ
 - ・わたしはみんなに好かれてる (ポプラ社) 令丈ヒロ子
 - ・おーなみこなみざぶん! (佼成出版社) 西村 繁男
 - ・ロバート・キャパ (集英社) 永山 愛子
 - ・レガッタ!ー水をつかむー (講談社) 濱野 京子
- ほか 150冊ほど入りました



司書のおすすめ

大人の本

「秋の日 (里山の一日)」 (今森光彦/アリス館)
琵琶湖周辺の里山の秋景色を収めた写真集。秋は終わりではなく春への準備がはじまる季節、なつかしいというより未来の風景だという作者の想いを感じてみてください。春夏秋冬の4冊が刊行されました。



子どもの本

「みぢかなしぜんではやくちことば むしのまき」 (平田昌広/講談社)

このはやくちことばがはいえるかな?ことばあそびで虫の名前がおぼえられるよー!
こんちゅうはちきゅうの生きものなかでもいちばん種類が多いんだって。まだ見たことのない身近にいる虫をさがしてみてね。

今月の読み聞かせ

- ブックスタート 9月12日(水) 14:00～ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしルーム 9月13日(木) 14:00～14:30 (南部幼稚園)
- おはなしルーム 9月19日(水) 13:20～14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

豊肥本線早期運行再開をお願いします!

JR「緒方・竹田間」の運行再開を受け、8月22日に佐藤富士夫竹田市自治会連合会会長がJR九州大分支社を訪れて、緒方・竹田間の復旧に対するお礼と未復旧区間の早期運行再開を要望しました。

津高大分支社長から、地形に応じたあらゆる工法を検討しており、今後も全力で復旧に努めると力強い言葉をいただきました。



誕生おめでとう

7

月生まれ(親・自治会)

図書館のお知らせ

9月

- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館(荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書館
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館
TEL75-2240・FAX75-2231

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

竹田市職員採用試験のご案内

竹田市では、次のとおり平成 25 年度に採用する職員の募集を行います。

【試験職種・職務内容等】

試験職種	採用予定者数	受験できる年齢要件と職務内容等
事務職 (身体障がい者を含む)	若干名	○昭和 60 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○市の一般行政事務に従事します。
消防職	消防士	若干名 ○昭和 60 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○消防署等において、警防、救急等消防業務全般に従事します。
	救急救命士	若干名 ○昭和 60 年 4 月 2 日以降に生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○救急救命士の免許を有する人 ○消防署等において、警防、救急等消防業務全般に従事します。

○受験資格等は、竹田市職員採用試験案内で必ず確認してください。

受験案内・申込書等は、次の方法で入手できます。

- 全職種とも、竹田市役所総務課（本庁舎 2 階）及び菰・久住・直入支所のいきいき市民課に用意しています。また、消防職については、消防本部庶務課にも用意しています。
- 郵便で請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、120 円切手を貼った返信用の封筒（A4 サイズ“角形 2 号”）に宛先、名前をはっきり記入同封の上、問い合わせ先（市総務課職員係）へ請求してください。
- 受験案内は、竹田市の公式ホームページ（<http://www.city.taketa.oita.jp/>）にも掲載しています。試験案内及び申込書等を印刷して利用できます。

【試験の日時及び試験会場】

○第 1 次試験 平成 24 年 10 月 14 日(日) 竹田市役所 3 階会議室

【申込受付期間等】（全職種）

○受付期間 平成 24 年 9 月 7 日(金)まで（土曜日、日曜日、祝日を除く）

○受付時間 8 時 30 分から 17 時まで

○受付場所 〒 878-8555 竹田市大字会々 1650 番地 竹田市役所総務課職員係

※郵送による申込書は、9 月 7 日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。

【お問い合わせ先】○竹田市役所総務課職員係（本庁舎 2 階）

〒 878-8555 大分県竹田市大字会々 1650 番地 ☎ 63-1111（内線 216・217）



↑宮崎貞光（1907～1993）

宮崎貞光は、1907 年岡本村三宅に生まれ、岡本小から竹田中を経て、東京で貴金属店である旭商会を起し、実業家としての地位を築きました。市立図書館や竹田文化会館に多額の寄付をし、竹田駅前や市役所前に朝倉文夫の彫刻による銅像を寄贈しています。また、今年で歴史を閉じる母校の岡本小へも、図書や設備に多くの浄財を投じています。

これらの功績によって、宮崎貞光は 1978 年、旧竹田市の第 6 号名誉市民として、選定されました。

宮崎貞光苦難の時代に、三つのエピソードを紹介します。

貞光の生家は、分家で生

もろけつ博物館

83

故郷を忘れぬ人 宮崎貞光

活は苦しかったようです。一緒に中学校に進学した 3 人は、酒屋、医者、教師と比較的恵まれた家庭の子どもでした。貞光の家は月謝も満足に払えずに、朝、田の草取りをしてから登校していました。

貞光の暮らしは上京してからも変わらず、ご飯に塩をかけて食べたり、野菜の代わりに梅や桜の花を食べるといった質素な暮らしでした。店の近くの花柳界の芸者が落としたかんざしを奥さんたちに売って、臨時収入を得たこともありまし

そんな貞光を最も啞然とさせたのが、太平洋戦争で貴金属商に禁止令が出されたことでした。やむなく日本鉛化工業へ勤務し、戦後、旭商会は復活しました。

苦難の日々が、故郷を忘れさせなかった宮崎貞光です。（衛藤頼光）

岡城遺産 13

五代藩主・中川久通

「元禄十五年八月彫之」の銘が刻まれた三日月岩
ひさみち

久通は、寛文3年(1663)父・久恒と母・佐阿の嫡子として江戸にて生まれました。妻は、四代將軍徳川家綱の老中首座であつた酒井忠清の娘・紀井で18才で婚姻しました。元禄8年(1695)久恒の逝去により33歳で家督を継承しました。

五代將軍徳川綱吉は、儒学の講義に続いて自ら能を舞うほどの愛好家でした。側近や諸大名にも能を舞うことを強制し、能役者を次々と武士に「取立て」ています。このため、岡藩でも四代藩主久恒の頃から、將軍綱吉が舞う能を拝見する機会が増えてきています。

家督を相続した後、元禄11年(1698)には、拜田原に山下茶屋を普請し、元禄15年(1702)には挾田の河内谷に御茶屋が造られました。河内谷へは、城内の清水門から地獄谷を下りて行くと



↑四代藩主・中川久恒(碧雲寺蔵)

稲葉川河畔の三日月淵に辿り着きます。橋を渡る

と茶屋や馬場があり、岡城側の岸壁に「元禄十五年八月彫之」の銘が刻まれた三日月が彫られています。三日月の弦長は3m21cm、最大幅45cm、奥行き45cmで、月の中には4箇所に燈明皿を置くための台が削り出されています。さらに、三日月の縁に沿って明障子をはめ込む細工がされ、いつでも月見ができるようになっています。河内谷は、藩主が私的空間として利用していた場所であつたのです。

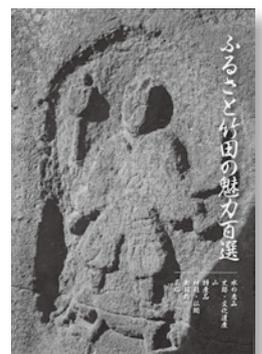
宝永2年(1705)には、**姫嶽麓**の岩窟より発見された大蛇の骨を江戸へ運んで検分した結果、元の地へ納め祭祀をすることを申し付けています。現在では、「平家物語」第八巻「**緒環**」、「源平盛衰記」などに書かれている緒方惟栄の先祖**姫嶽大明神**の化身である大蛇が、ここに住んでいたという大神大蛇伝説の地にある穴森神社の御神体として祀られています。

宝永2年および4年には大地震に連続して見舞われ、石垣の崩壊(70箇所)や**孕み**(44箇所)の被害が生じています。大手門や二の丸の月見櫓も崩壊しました。大手門の門柱は、神原組の山の神から櫓の木を用い、それまで屋根のなかつた近戸門に大手門の部材を移しています。

このような時期に江戸番となり、江戸城へ登城中に倒れられ、治療・養生をしていましたが、宝永7年(1710)2月28日、48才で逝去されました。
(佐伯 治)

ふるさと竹田の魅力あふれる『百選』!

「水の恵み」「史跡・文化遺産」「山」「特産品」「神社・仏閣」「動植物」「民俗」
の分野 後世に伝えていきたい『百選』を選定



(キトリセン)

災害復興 平和と希望の鐘

「サンチャゴの鐘」に祈りを込めて & 芹洋子と歌う100人大合唱

・復元レプリカのお披露目と鳴らし初め!
「荒城の月」「サンチャゴの鐘」「坊がつる賛歌」を参加者で大合唱!

●とき 9月30日(日)
10:00開場 11:00~12:00

●ところ 岡城西の丸御殿跡広場
※雨天の場合は中止します。

●竹田市企画情報課 ☎0974-63-4801

(キトリセン)

岡の里事業実行委員会では、この度「ふるさと竹田の魅力100選」を刊行しました。

この本は、後世に伝えていきたい竹田市内の歴史遺産、伝統文化、自然等を各地区の人の意見も聞きながら「竹田の魅力100選」を選定。執筆は岡の里事業実行委員会のメンバーが、自分の得意とする各分野を担当しています。岡の里事業実行委員会の馬場尚登氏は「魅力100選は、今後は“からんころん瓦版”や“五感で巡る旅”などのフィールドワークを通じて普及を図っていききたい」と話しています。

定価は500円(税込)で、竹田創生館で販売しています。

●お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100



郷土の植物

(282)

阿孫 久見

第90回

タムラソウ (キク科)

山地の草原に生育する高さ150センチほどの多年草です。直立する茎はかたくて枝分かれし、縦に線があります。見た目には乾燥気味に感じます。

花(複数の花が集まって1個の花のように見えるもの)を上向きに咲かせます。

互生する葉は卵状長楕円形で4〜7対に深く裂けた羽状で、表面は緑色で裏面は白っぽい淡緑色です。両面には短い細毛があります。ノアザミを連想しますが葉に痛いトゲがありません。

和名の田村草の由来は不明です。別名をタマボウキとい、その意味は枝が箒状になり、その先に丸い頭花がつくので玉箒の名があります。

秋の頃、茎の先に径4センチほどの紅紫色の筒状花のみの頭

竹田ではくじゅう山系の高原でスキヤワレモコウなどと同場所で観察されますが、その個体もそう多くなく大切に保護したいものです。花期は8月から10月です。

おくすく
1歳



平成23年9月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

(キリトリセン)

国指定史跡岡城跡

竹田市民無料観覧券

この券を切り取り、登城の際に提出してください。1枚につき、1家族が無料で観覧できます。

平成24年9月30日(日)1日限り

(キリトリセン)

平成24年10月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します！
問 秘書広報係 ☎63-1043



広報たけた

No.90 平成24年9月1日発行 ■発行/竹田市役所 [URL] <http://www.city.taketa.ota.jp> E-mail taketa@city.taketa.lg.jp
■編集/総務課秘書広報係 〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎63-1043 ■印刷/㈱双林社竹田支店

この広報紙は再生紙を使用しています。

第65回大分県民体育大会競技会場及び試合開始時間

競技名	試合会場		試合日 (9月)	競技開始 時間(初戦)
	郡市(町)	会場地		
総合開会式	佐伯市	佐伯市総合体育館	8(土)	9:00
水泳競技	佐伯市	佐伯市民総合プール	1(土)	13:20
陸上競技	佐伯市	佐伯市陸上競技場	9(日)	10:00
テニス男子	大分市	大分市宮駄/原テニスコート	8(土)	10:00
テニス女子	別府市	別府市宮公園テニスコート	8(土)	10:00
バスケットボール男子	大分市	大分県立大分商業高等学校体育館	8(土)	10:30
卓球男子	佐伯市	佐伯市番匠体育館	8(土)	11:00
卓球女子	佐伯市	佐伯市野岡体育館	8(土)	11:00
卓球男女(2日目)	佐伯市	佐伯市番匠体育館・佐伯市野岡体育館	9(日)	9:00
軟式野球	佐伯市	佐伯市民球場	8(土)	9:00
バドミントン	佐伯市	佐伯市総合体育館	8(土)	11:00
弓道男子	佐伯市	佐伯市総合運動公園弓道場・アーチェリー場	8(土)	11:30
弓道女子	佐伯市	佐伯市総合運動公園弓道場・アーチェリー場	8(土)	11:30
弓道男女(2日目)	佐伯市	佐伯市総合運動公園弓道場・アーチェリー場	9(日)	8:30
ラグビーフットボール	大分市	だいぎんサッカー・ラグビー場	1(土)	15:00
自転車	大分市	平成森林公園特設ロードレースコース	9(日)	10:00
ソフトテニス	大分市	だいぎんテニスコート	8(土)	10:00
柔道	大分市	大分県立総合体育館柔道場	9(日)	10:20
剣道	津久見市	大分県立津久見高等学校体育館	9(日)	9:30
山岳男女	臼杵市	臼杵市立諏訪山体育館(幕营地)	8(土)	不参加
サッカー	別府市	別府市野口原総合運動場陸上競技場	8(土)	9:30
ソフトボール男子	臼杵市	臼杵市民球場	8(土)	9:30
ソフトボール女子	佐伯市	佐伯市濃濃グラウンド	8(土)	13:30
議員ソフトボール	津久見市	大分県立津久見高等学校第2グラウンド	8(土)	11:50
バレーボール男子	佐伯市	佐伯市総合体育館	1(土)	13:30
バレーボール女子	佐伯市	佐伯市総合体育館	1(土)	13:30
ライフル射撃	由布市庄内町	大分県立庄内屋内競技場	8(土)	13:10
ライフル射撃(2日目)	由布市庄内町	大分県立庄内屋内競技場	9(日)	9:30
クレー射撃	豊後大野市	大分射撃場	8(土)	9:30
クレー射撃(2日目)	豊後大野市	大分射撃場	9(日)	8:30
ボウリング	大分市	タワーボウル萩原店	8(土)	10:00
ボウリング(2日目)	大分市	タワーボウル萩原店	9(日)	9:00
アーチェリー	佐伯市	佐伯市総合運動公園多目的広場	9(日)	9:30
ゲートボール男子	佐伯市	佐伯市弥生多目的グラウンド	9(日)	9:00
ゲートボール女子	佐伯市	佐伯市弥生多目的グラウンド	9(日)	9:35
ゴルフ	臼杵市	臼杵カントリークラブ	6(木)	8:32
レスリング	佐伯市	佐伯市総合体育館(サブアリーナ)	9(日)	10:30
グラウンド・ゴルフ	佐伯市	佐伯市総合運動公園多目的グラウンド	8(土)	10:00
綱引男子	臼杵市	臼杵市立野津中学校体育館	9(日)	10:20
綱引混合	臼杵市	臼杵市立野津中学校体育館	9(日)	10:20
総合閉会式	臼杵市	臼杵市中央公民館	10(月)	16:00

●お問い合わせ

竹田市教育委員会生涯学習課 ☎76-0715
天候により開始時間が送れることがあります。

歴史資料館

☎63-1923

【開館時間】9:00～17:00

【休館日】月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○特別展示

歴史資料館本館・別館市民ギャラリー水琴館
『川端コレクション展』(岡藩城下町400年祭事業)
9月28日(金)～11月11日(日)

○常設企画展(2階展示室B)

『はじまりの町 - 瀧廉太郎と佐久間竹浦展 -』
7月3日(火)～9月22日(金)

近代竹田の南画家佐久間竹浦、その親友瀧廉太郎について、時代背景と共に紹介します。

※9月23日(日)～27日(木)は展示替えのため臨時休館いたします。ご了承ください

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

【開館時間】9:00～17:00

【休館日】月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○第20回押し花会・いちりん草 展示会
8月28日(火)～9月9日(日)

童話作家佐藤義美先生の作品を題材にイメージ作成した作品、身近にある草花の押花作品、エコキャンドル作品の展示。竹田市内の小学生の押花体験もあわせて紹介。

(押花会・いちりん草 ☎62-4352)

○第27回竹田市美術展

9月11日(火)～9月22日(土)

絵画、彫刻、工芸作品を展示

(竹田市美術協会 ☎62-2619)

※展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話してください。

福祉

第23回豊の国ねりんピック「シルバー作品展」、
「シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」の入賞・入選者紹介

7月4日から8日まで4日間、アートプラザ(大分市)で開催された第23回豊の国ねりんピック「シルバー作品展」、「シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」におきまして、竹田市からも多くの作品が出品され、各部門で、入賞・入選作品がありましたので紹介します。

【シルバー作品展】

書の部・最高齢者賞
「江南の春(杜牧作)」
菅道憲さん(90歳)
〔荻町・桜町西〕



菅道憲さん

【シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展】

俳句の部・倉田紘分選

原口五月さん(80歳)〔竹田・向町〕

「早春賦唄えば心弾みけり」

早春賦は旧杵築出身の吉丸一昌の詩に中田章が曲をつけた歌曲。<春は名のみの一風の寒さや...>その寒さに打ち勝つ気分。

平成24年度敬老会補助金を交付します

竹田市では自治会、地区社協等の団体が敬老行事を行った場合、対象者(70歳以上の方)1人に対し800円の補助金を交付します。

この補助金は、地域社会に貢献されてきた高齢者の方々の長寿を祝い、地域住民との交流による高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる環境づくりを目的に交付するものです。敬老行事を実施される団体は、申請してください。

申請期間 9月1日(土)～10月31日(水)

申請書類 竹田地区は各地区分館。荻、久住、直入地区は各支所いきいき市民課にて用意。

提出先 竹田市福祉事務所または各支所いきいき市民課まで

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811

荻支所いきいき市民課 ☎68-2211

久住支所いきいき市民課 ☎76-1111

直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

「市立都野保育所」指定管理者を公募します

市立都野保育所は、指定管理者制度を導入していますが、契約期限が来年の3月末となっております。

つきましては、地方自治法及び竹田市立保育所条例の規定に基づき、来年度から市立都野保育所において管理・運営業務を行う指定管理者の候補者の公募をします。

1. 施設の概要

名称：竹田市立都野保育所

所在地：竹田市久住町大字栢木6131番地1

指定予定期間：平成25年4月1日から平成30年3月31日

2. 募集要項

募集期限：平成24年9月28日(金) 午後5時まで

要項詳細：業務内容や応募資格等の詳細については、竹田市福祉事務所へお問い合わせください。

3. 説明会及び施設見学会

日時：平成24年9月18日(火) 午後2時から

会場：竹田市立都野保育所

申込み：平成24年9月14日(金) 午後5時まで

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所 子育て支援係 ☎63-4811

中途失聴者・難聴者のための手話講座(ご案内)

日程

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 11月10日(土) | ② 11月17日(土) |
| ③ 11月24日(土) | ④ 12月8日(土) |
| ⑤ 12月15日(土) | ⑥ 12月22日(土) |
| ⑦ 1月5日(土) | ⑧ 1月12日(土) |
| ⑨ 1月19日(土) | ⑩ 1月26日(土) |

時間 13:00～15:00

会場 大分県聴覚障害者センター(大分市大津町1丁目9番5号)

対象 身体障害者手帳の交付を受けている(申請中も可)中途失聴者・難聴者

※聞こえにくいために手話の学習を希望される方は、手帳のない場合も、一度お問い合わせください。

定員 15名(先着順：定員に達し次第締切)

受講料 無料(資料代は実費800円程度)

その他 筆記通訳が付きます。(聞こえにくい方もご安心ください)

●お申込み・お問い合わせ

大分県聴覚障害者協会

☎097-551-2152 FAX097-556-0556

竹田市福祉事務所 ☎63-4811 FAX63-0988

文化財

岡城跡の清掃ボランティアを募集します

九州電力グループによる岡城跡ボランティア清掃を実施します。また合わせて清掃ボランティアを募集します。

期日 9月8日(土) 雨天の場合15日(土)

集合場所 史跡岡城跡駐車場

時間 8:40(9:00開始、11:30終了)

※清掃用具等は各自で持参ください。

ご参加いただける方は、竹田市教育委員会文化財課(☎63-4818)までご連絡ください。

保安林

◎保安林の全伐を計画している森林所有者の方へ

治山ダム(土留工)を設置している上流部に位置するクヌギ等は保安林に指定されている可能性があります。

保安林内において立木伐採(全伐)を行なう場合、大分県知事に「保安林内立木伐採許可」の申請をする必要があります。また申請時期が定められています。

申請時期 年4回(2、6、9、12月)

伐採許可 申請の翌月

なお、申請期間終了後でなければ立木伐採は許可されませんのでご注意ください。

●お問い合わせ

大分県庁ホームページ <http://www.pref.oita.jp/>

大分県豊肥振興局(農山村振興部) ☎0974-63-1174

年金

【国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ】追納をおすすめします!

国民年金保険料の免除(全額免除・一部納付)・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納める(追納)ことができます。

追納という制度は、法定免除、全額免除、4分の1免除、半額免除、4分の3免除、学生納付特例、30歳未満納付特例によって保険料を免除された期間に対して、将来資力を回復したときにその期間の全部又は一部について、あとから保険料を納付できる仕組みです。

追納ができる期間は、追納を申し出て承認された日が属する月の前月から10年以内に限られます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に国民年金保険料追納すると、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

なお、免除期間でなく、未納となっている期間についての追納は認められていません。

※追納のお申し込みはお近くの年金事務所までお願いします。

●お問い合わせ 日本年金機構 大分年金事務所

☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からの注意喚起

- 自然災害に便乗した悪質商法 -

自治体の職員や契約業者を名乗り、家屋の無料点検と称して「このままでは家が倒れる」などと不安をあおり、不必要で高額な工事契約を結ばせるものや「当社と家屋の修理契約を結べば行政から補助金が出る」などと虚偽の勧誘を行い、契約を迫るものです。

業者に依頼する場合は複数の業者から見積りを取り、事業者の名称・住所・連絡先・担当者の氏名などを確認したうえで、契約するかどうか慎重に検討するようにしましょう。

●お問い合わせ

◎竹田市役所市民課窓口(消費生活相談)

8:30～17:00 ☎63-4834(月～金・平日のみ)

◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)

☎097-534-0999

税金

豪雨災害により被災した軽自動車の廃車登録手続きについて

◎車種ごとの廃車登録手続きについて

1. 竹田市ナンバーの被災車両の廃車(125cc以下の原動機付自転車、ミニカー、小型特殊自動車)

災害により、車体及びナンバーを滅失又は、破損し修復が不可能なものについては、申立書(災害用)と廃車申告書の提出により廃車を受付けます。その際、ナンバー弁償金200円は不要です。なお、後日車体が発見された場合は、ナンバーを提出してもらうようお願いいたします。

【必要な書類】

所有者・使用者・届出者の方のそれぞれの印鑑

2. 軽自動車協会、運輸支局での廃車(軽四輪・軽三輪・軽二輪(125cc超250cc以下))

災害により、車体、ナンバー、車検証を滅失又は、破損し修復が不可能なものについては、軽自動車検査協会で一時抹消登録、運輸支局で廃車登録ができます。

■軽自動車検査協会での一時抹消の手続き

【必要な書類】

所有者、使用者の印鑑(所有者、使用者の両方)

※所有権が留保されているものについては、ディーラー等でもらう必要があります。

車体のナンバーがわかっていること。

車検証の住所、氏名

※上記の手続きは、一時抹消の手続きであり、車体等が後に出てきた時は再度、軽自動車検査協会での解体証明等の書類を添付して永久抹消の登録をしてもらう必要があります。

■大分運輸支局での廃車(250ccを超える二輪)

【必要な書類】

り災証明又は、遺失物証明(警察署発行)

印鑑(所有権が留保されているものについても、使用者の印鑑のみあれば手続きできます。)

免許証

※250ccを超える二輪については、上記の書類により廃車の登録ができます。

◆注意◆

被災された車両であっても、上記の手続きを行ってな

い場合は、来年度の課税が発生します。必ず各窓口で廃車登録の手続きをしてください。

◎税止めに関する手続きについて

※廃車登録手続きがまだお済でない方

上記の廃車登録手続きをまだ行ってない方、または、廃車登録の手続きが事情により出来ない方は、来年度の課税を停止するため、税務課もしくは支所にて災証明、軽自動車税にかかる申立書を提出していただき、課税保留(税止め)の手続きが必要となります。

【必要な書類】

り災証明 印鑑

軽自動車税にかかる申立書(市役所税務課および各支所いきいき市民課にあります)

◆注意◆

税止めの手続きは、来年度以降の課税を止めるもので廃車登録手続きではありません。後日、廃車登録手続きを必ず行ってください。

●お問い合わせ

- ・竹田市役所税務課課税係 ☎63-1111(内線127)
- ・大分県軽自動車協会(大分市三佐5-1-27)
☎097-524-0222
- ・九州運輸局大分運輸支局登録部門
(大分市大洲浜1-1-45) ☎050-5540-2087

災害にあったときの国税

水害などの災害により、住宅や家財などに損害を受けた方には、申告や納税の期限延長のほか、所得税予定納税の減額、確定申告による所得税の軽減・免除などの税負担の軽減や、災害の復旧資金の融資を受けるための納税証明書無料発行などの制限などの制度があります。

詳しくは最寄りの税務署にお尋ねいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。(http://www.nta.go.jp)

●お問い合わせ 竹田税務署 ☎63-3141

弁護士による豪雨災害無料法律相談のお知らせ

大分市弁護士会では、本年7月に発生した豪雨災害に関して、無料法律相談を実施しております。対象者は豪雨災害の被害者もしくはその関係者であり、相談内容は災害被害に関するものに限り、相談料は無料であり、相談場所は相談担当者弁護士の各事務所となります。相談は予約制ですので、大分県弁護士会(☎097-536-1458)にて予約してください。

竹田市のごよみ 9月 2012年

1 (土)	・水琴館「押し花会・いちりん草展示会」(~9/9)・歴史資料館『はじまりの町-龍廉太郎と佐久間竹浦展』(9/22)・第1回竹田市児童館まつり9:30-15:00 ◎竹田市児童館 ☎68-3050 ・久住文化協会発表会 10:00-16:00 (久住公民館くじゅうサンホール) ※入場無料 ◎☎76-0717
2 (日)	・第21回岡の里親善ペタンク大会 9:00-17:00 ・西の宮神社八朔祭 10:00 ~ (歴史資料館駐車場)
3 (月)	・荻の里温泉休館日(全館休館日)
4 (火)	・竹田市歩こう会(早朝散歩・田原)5:50竹田駅前集合 ※1 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
5 (水)	・陽の里「名水茶屋」休業日・農業用廃プラスチック回収9:00-15:00(菅生育苗センター)・第9回農業委員会総会 13:30~(本庁3階委員会室)・Ready2chat 英会話(英語中・上級)19:00-21:00(竹田市総合社会福祉センター会議室)参加無料 ◎竹田市商工観光課 ☎63-4807
6 (木)	・身体障がい者巡回相談会 12:30-15:30 ※聴覚のみ ・要予約(竹田市総合社会福祉センター) ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア):要予約 ☎63-3346 ・竹田温泉「花水月」休館日
7 (金)	・善神王祭 18:30 ~ (岡神社)
8 (土)	・岡城跡ボランティア清掃 9:00-11:30(※雨天の場合15日)・第65回大分県民体育大会9:00~・童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義記記念館(このこのうち))・「美味しいは幸せ-国際料理教室(ビザ・パーティー)10:00-15:00(竹田市総合社会福祉センター調理室)材料費1人約1000円、要予約10名まで ◎竹田市商工観光課 ☎63-4807 ・司法書士無料相談 13:00~16:00(NTT西日本大分支店竹田ビル) ◎大分県司法書士会豊肥支部 ☎62-2611
9 (日)	・第65回大分県民体育大会9:00~ ・多重債務・家庭問題などに関する無料相談会 10:00-16:00(竹田市高齢者いきいき交流センター)・竹田市総合社会福祉センター(裏)申込み:法テラス大分 ☎050-3383-5520 ・こころの健康づくり講演会 12:45受付~絆でつむぐあたたかい地域社会~(竹田市総合社会福祉センターホール) ◎竹田市健康増進課 ☎63-4810
10 (月)	
11 (火)	・水琴館「竹田市美術展」(~9/22) ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田古町会場 ☎63-3346)
12 (水)	・ブックスタート14:00~(竹田市総合社会福祉センター)・温泉療養文化館「御前湯」休館日・陽の里「名水茶屋」休業日・豊肥子牛市場9:30せり開始・3・6・12か月児健康診査:3か月 13:00-13:20 受付/6か月・12か月児 13:30-13:40 受付(竹田市総合社会福祉センター)
13 (木)	・竹田温泉「花水月」休館日 ・「おはなしルーム」14:00-14:30(南部幼稚園)
14 (金)	・おも城サイトミュージアム 13:00~(岡城跡駐車場) ※要予約:竹田市文化財課 ☎63-4818 ・国際Cinema in Taketa 映画「パラノーマル・アクティビティ」 20:00~ ※入場無料・16歳以上(竹田市総合社会福祉センター多目的ホール) ◎竹田市商工観光課 ☎63-4807
15 (土)	・司法書士無料相談 13:00~16:00(NTT西日本大分支店三重ビル) ◎大分県司法書士会豊肥支部 ☎62-2611
16 (日)	・家庭の日

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、斉藤義昭 ☎75-2692)

西ノ宮社八朔祭

日時 9月2日(日) 10:00 ~

場所 歴史資料館駐車場

内容 御下り神事、神輿町まわり、着興祭、神楽(吉田神楽)、子供お楽しみ会、ピンゴゲーム大会 等

善神王祭

日時 9月7日(金) 18:30 ~

場所 岡神社(竹田町の広瀬神社横)

内容 神事、お楽しみ演奏会(踊り、カラオケ他)、岡城天守閣を再現した小松明点灯、花火打ち上げ

●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎63-4807

農林整備課「災害関係事務」は

久住支所に移転しました

期間 平成24年9月1日から平成25年1月末まで

●お問い合わせ 久住支所農林整備課分室 ☎76-1129(直通)

こころの健康づくり講演会

日時 9月9日(日) 受付12:45 ~

場所 竹田市総合社会福祉センター

演題 みんなで一緒に元気になろう!

~震災が気づかせてくれたこと~

講師 竹田市仙台事務所長

◎お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810

17 (月)	・荻地域敬老会10:00-13:00 (竹田市荻福祉健康エリア 屋内多目的運動場) ・敬老の日
18 (火)	・福祉のしごと出張相談〔大分県福祉人材センター〕10:00-12:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・おはなしののへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんののへや) ・荻の里温泉休館日 (全館休館日)
19 (水)	・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ・「おはなしルーム」13:20-14:00 (竹田幼稚園えほんののへや) ・3歳児健康診査13:00-13:20 受付 (竹田市総合社会福祉センター) ・大分県行政書士会無料相談13:00-16:00 (大分県行政書士会 (大分市)) ・こころの健康相談13:30-15:30 (直入保健福祉センター) : 要予約 ☎ 63-3346
20 (木)	・豊成成牛市場9:30 せり開始 ・竹田温泉「花水月」休館日
21 (金)	・くらしのサポートセンター「りんどう」OP セレモニー12:45-13:15(くらサボくじゅう : 旧久住町商工会跡) ・生き生き興起雇用創出大作戦!(地域福祉分野)公開セミナー13:00-16:00(久住公民館)
22 (土)	・童謡と絵本の会10:00-11:30 (佐藤義美記念館「このこのうち」) ・秋分の日
23 (日)	・『郷土の自然に親しみ植物を観察する会』〔阿蘇北外輪山大観峰一帯の草原〕竹田市役所8:00 集合 ※2 ・第22回LDコンサート19:00開演 (直入教育会館2階)
24 (月)	
25 (火)	・おはなしののへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんののへや) ・こころの健康相談13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター) : 要予約 ☎ 63-3346
26 (水)	・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・5歳児健康診査13:00-13:20 受付 (竹田市総合社会福祉センター) ・精神保健相談14:00-16:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場) ※要予約 0974-22-0162
27 (木)	・こころの健康相談13:30-15:30 (久住保健センター) : 要予約 ☎ 63-3346 ・竹田温泉「花水月」休館日
28 (金)	・岡藩400年記念祭メイン行事「川端康成コレクション展」9:00～(歴史資料館)、「第4回川端康成記念講演会」13:30～(竹田高校体育館) ・おもてこみミュージアム13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約: 竹田市文化財課 ☎ 63-4818
29 (土)	・岡藩400年記念祭メイン行事「岡藩城下町400年祭式典」10:00～(くじゅうサンホール) ・第29回竹田新能17:30～(岡藩主おたまや公園)
30 (日)	・岡藩400年記念祭メイン行事「サンチャゴの鐘復元披露&「荒城の月・サンチャゴの鐘」1000人大合唱」11:00～(岡城西の丸跡広場)、「船村徹サンチャゴの鐘巡礼」(くじゅうサンホール) ・公開保育9:00-11:00 (竹田市立直入幼稚園)
月 間	○自殺予防週間(9/10月～9/16日) ○老人週間(9/15日～9/21日) ○平成24年秋の全国交通安全運動(9/21日～9/30日) ・【納期限】固定資産税3期、国民健康保険3期、介護保険料3期、後期高齢者医療保険料3期、(10月1日(月)) ・10月1日(月) 土地家屋調査士による無料相談 9:00-12:00(豊後大野市三重公民館) ☎ 63-1268
その他	・10月3日(水) 交通安全市民大会13:30～(くじゅうサンホール) ・10月5日(金) 第10回農業委員会総会 ・10月6日(土) 日本肝臓学会市民講座「やさしい肝臓のお話」14:00～(竹田市立荻小学校運動場) ・10月7日(日) 第55回荻地域体育祭9:00～(竹田市立荻小学校運動場)

※1 竹田市歩こう会 ☎ 62-2501 (山本) ※2 竹田創生館 ☎ 62-4100

竹田の情報番組『ラジオミュージアムたけた』FM大分★竹田81・8MHz
毎週水曜日 15:00～15:55 竹田の楽しみ方を発信中!

農業委員会事務局農地係からのお知らせ

農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜日が締切日となります)。●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎ 63-4815

9月行政相談員による行政相談所開設一覧

地域	相談日	時間	開催場所
竹田			竹田社会福祉センター 相談室
久住	9月19日(水)	10:00～12:00	久住支所 1階会議室
直入			直入支所 相談室
荻	9月20日(木)	10:00～12:00	荻支所 1階厚生室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎ 63-1111 (内線211)

豪雨被害により、会場及び事務局の場所等が変更となりました!

◎第66回瀧藤太郎記念全日本高等学校声楽コンクール

日時 10月19日(金)～21日(日)
会場 久住公民館くじゅうサンホール
〔事務局〕〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住6154 久住公民館内
瀧藤太郎記念全日本高等学校声楽コンクール事務局
●お問い合わせ TEL0974-76-0702 / FAX0974-76-0719 / E-mail: syougai@city.taketa.lg.jp

住宅

公営住宅の入居者を臨時募集します

一般住宅の募集

久住地域 桐迫住宅:4戸 / 池の口住宅:2戸

▽申込資格

- ・世帯全員の合計所得が月額15万8千円以下の方(状況に応じて異なります)
- ・現に住宅に困っていることが明らかなこと
- ・市税等の滞納のないこと
- ・入居者、同居する親族が、暴力団員でないこと

■申込方法

竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内)または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要事項を記入の上、提出してください。

■募集期間

9月10日(月)から9月24日(月)まで

※土・日・祝日を除く

※受付時間 8:30～17:00

※市営住宅管理センター(火)・(木)は19:00まで受付

■抽 選

9月27日(木)10:00～(市役所本庁)

■入居条件

入居時に敷金(家賃額の3か月分)の納付および連帯保証人(原則として市内在住者)が2名必要です。

■入居時期

10月中旬ごろ

◇次回の募集月は11月です。

◇詳細は大分県住宅供給公社のホームページにて公開

●お問い合わせ

竹田市営住宅管理センター

(竹田市建設課内) ☎63-4400

募 集

竹田総合学院(TSG)「短歌講座」短歌作品募集

竹田総合学院(TSG)歴史・文化再発見講座では、竹田市出身の歌人、川野里子さんによる「短歌講座」を実施します。そこで、講座に先立ち短歌を広く募集します。多くの作品をお待ちしています。

■テ ー マ

①「火」または「灯」 ②自由題

■内 容

作品は、自作で未発表のものに限ります。2つのテーマのうちどちらかに応募、もしくは両方に応募でもかまいません。

■応募方法

ハガキにテーマ、作品(各テーマとも一人2首まで)、住所、氏名、年齢、性別を書き郵送にて応募してください。

メールにて応募する場合は、下記アドレスにテーマ、作品(各テーマとも一人2首まで)、住所、氏名、年齢、性別を書き応募してください。

■送 り 先

〒878-8555 竹田市大字会々1650番地

メールアドレス:kikaku@city.taketa.lg.jp

竹田市企画情報課 TSG「短歌講座」担当まで

■選 考

応募作品は、川野里子先生による厳正な選考を行い、優秀作品は11月の短歌講座にて表彰いたします。

■締 切

平成24年10月26日(金)

●お問い合わせ

竹田市企画情報課 文化・地域振興室

☎63-1111(内線223)

野焼き(輪地切り)体験モニターツアー参加者募集!

【参加無料】9/30(日) ※小雨決行

募集人員 20名

集合場所 刈小野コミュニティセンター

集合時間/作業時間 8:00集合(8:00～15:00頃)

作業場所 刈小野牧野(稲葉ダムひょうたん島向かい)
準備するもの 長靴、軍手、帽子、着替え

※草刈り機(ご遠方の方には事務局より貸出)

●お申込み・お問い合わせ

ヤツシロソウを守ろう!プロジェクト刈小野事務局

(渡部) ☎090-9595-8419

2012 夢走れ 竹田市ひまわり号!参加者募集

と き 10月28日(日) 8:30 出発 17:00 帰着予定

行 き 先 九州湯布院民芸村と金鱗湖(バス旅行)

定 員 ・障がい者40人 ・ボランティア45人

参 加 費 大人3,500円 高校生以下2,000円

締 切 9月30日(日) 定員に達し次第締切り

●お申込み・お問い合わせ

竹田市ひまわり号を走らせる会 ☎63-1464、

竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544

第12回アビリンピック大分大会参加者募集

期 日 11月3日(土)

場 所 ホンダ太陽(株)日出工場(日出町大字川崎3968)

受付期間 9月3日(月)～10月5日(金)

参 加 費 参加無料。参加者・介助者の旅費補助あり

●お申込み・お問い合わせ

大分高齢・障害者雇用支援センター

☎097-548-6691 FAX097-548-6692

第8回竹田市民親睦チャリティーゴルフ大会参加者募集

と き 10月28日(日) 8:00 スタート(予定)

場 所 久住高原ゴルフ倶楽部

受付期間 9月3日(月)～10月22日(月)

参 加 費 2,000円(チャリティー500円)+プレー代(食事込め7,500円)

※参加申込は久住高原ゴルフ倶楽部迄

参加資格 市民及び市外の方で親睦チャリティーの趣旨に賛同していただける方

●お問い合わせ

実行委員会事務局 ☎63-3647

農 業

農業用廃プラスチック回収します

使用済みのビニールやマルチなどの農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物に位置づけられており、法律で適正な処理が義務づけられています。竹田市と大分県農協竹田事業部は連携して、農業用廃プラスチックの回収を下記のとおり実施します。

回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備え付け(携帯)」が法律で義務づけられています。備え付け書類など無い場合は、下記の連絡先まで問い合わせください。また、回収当日は、印鑑が必要になります。

◇回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋(ビニール)、育苗用ポット、農業のプラスチック製空容器など

◇回収日程

農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

地 域	日 時	場 所
竹田地域	9月5日(水) 9:00～15:00	菅生育苗センター

※時間内での持ち込みをお願いします。

●お問い合わせ

大分県農協竹田事業部園芸課 ☎63-1224

竹田市農政課 ☎63-4805

〃 荻支所産業建設課 ☎68-2215

〃 久住支所産業建設課 ☎76-1115

〃 直入支所産業建設課 ☎75-2215

竹田警察署

「平成24年梅雨前線豪雨」により被災された方に対する各種申請事務手数料の減免について(お知らせ)

1. 対象者

平成24年梅雨前線豪雨により被災された方。生活の再建に必要な下記手数料について、全額減免します。

2. 減免対象手数料及び免除期間

手数料の名称	手数料	減免期間
運転免許証交付	3,600円	平成24年6月8日～ 平成24年9月30日 までの間
仮運転免許証再交付	1,100円	
自動車保管場所証明	2,200円	
自動車保管場所標章交付	550円	
道路使用許可	2,400円	
警察証明(遺失届出証明)	400円	

※減免されるのは、減免機関になされた申請に伴う手数料で、同期間内に、手数料減免申請等の必要な手続きを行った場合に限りです。

3. 減免申請に必要な書類

(1) 手数料減免申請書

(2) 災証明書(市町村発行)

※減免対象者で減免の対象となる手数料を既に納付されている場合で、この手数料の還付を請求される場合は、上記書類に加え、手数料還付申請が必要となります。

- ・ 手続は、申請した警察署等で上記減免期間内に行ってください。
- ・ 還付金については、後日口座振込となりますので、本人名義の口座に係る銀行名、支店名、口座種別及び口座番号が必要です。通帳または前期の内容がわかるメモ等を持参してください。

●お問い合わせ 竹田警察署 ☎ 0974-63-2131

行事・イベント

平成24年度奥豊後の踊りを楽しむ夕べ

日 時 9月22日(土)

午後5時受付開始 午後6時開演

会 場 竹田市直入総合運動公園多目的グラウンド

●お問い合わせ 奥豊後の踊りを楽しむ夕べ実行委員会
☎ 62-3494(仲村)

※踊りの衣装は問わず。踊り用のカスタネットをお貸しします。

五感で巡る竹田遺産の旅(竹田編)

日 時 9月13日(木) 9:30～16:00

集合場所

[1号車] 直入支所前(8:30)→久住支所前(9:00)→竹田市役所前(9:20)

[2号車] 荻福祉エリア駐車場(9:00)→竹田市役所前(9:20)

定 員 40名

参加費 1,500円(昼食代+資料代)

コース 竹田地域の北部・東部(宮城・城原・明治・岡本)地域を巡ります主な見学先:稲葉ダム、黄牛の滝、道の駅竹田(昼食)、殉空の碑、石垣井路等)

●お申込み・お問い合わせ

竹田市観光ツーリズム協会 ☎ 63-0585

第22回LDコンサート

日 時 9月23日(日) 開演19:00

場 所 直入教育会館2階ホール

入 場 料 無料

内 容 ・ 本田美奈子の「アメージンググレース」
・ 「バイオリン協奏曲ホ短調」(メンデルスゾーン)ほか

●お問い合わせ 瀧廉太郎会 ☎ 63-1823

求人情報 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

①飼育作業員1人16.0～20.0万円 ②交通警備員1人15.7～17.5万円 ③営業・配達1人14.4万円 ④農作業員3人13～15万円 ⑤就労支援指導員1人14～17.6万円 ⑥大型トラック運転手1人18～25万円 ⑦土木作業員1人13.8～16.1万円 ⑧一般事務員1人16万円 ⑨バス運転手3人15～18万円 ⑩牧場作業員1人12.5万円 ⑪介護職員1人13.5万円 ⑫調理員1人11.9～12.3万円

〔パート求人(時給)〕

⑬新聞配達員1人800～1,000円 ⑭接客係1人1,000円 ⑮事務員1人733円 ⑯調理補助・食器洗浄係1人700～800円 ⑰飼育係1人800円 ⑱夜間当直1人875円 ⑲清掃係2人690～710円 ⑳販売員1人660円 ㉑営繕係1人750～800円 ㉒配達員1人650～750円 ㉓ガソリンスタンド販売員1人700～900円 ㉔精肉係1人680円

商 工

はかり(計量器)を取引または証明にお使いの方へ

はかり(計量器)を、商品の販売、農水産物の出荷・販売、薬の調剤、健康診断、診療等に使用されている方は、2年ごとに県知事が行う定期検査を受けなければなりません。

今年度、竹田市においては9月24日～10月2日の間に定期検査が実施されます。前回の受検者には受検会場、日時はハガキでお知らせします。

また、取引・証明に使用するはかりを新規に購入された方などで、いままで検査を受けたことのない方、取引・証明への使用を廃止された方は9月10日(月)までに、竹田市商工観光課までお知らせください。

●お問い合わせ

竹田市役所商工観光課(担当:舞) ☎ 63-4807

大分県産業科学技術センター計量検定担当 ☎ 097-596-7102

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
9月1日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
9月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月8日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
9月9日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月15日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
9月16日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月17日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月22日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月23日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
9月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
9月30日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
10月6日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10月7日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10月8日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院 (☎0974-42-3121)
<http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 (☎0974-24-0230)
<http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック (☎0974-22-6333)
<http://www.sekiaikai.jp/index.html>

- 大分県豊肥保健所 (☎0974-22-0162)
- 竹田市立こども診療所 (☎0974-63-3838)
相談時間:平日 月～金 9:00～12:00
- ◎竹田市健康増進課 ☎0974-63-4810

受診時の注意

当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
9月2日(日)	佐藤歯科(竹田)	0974-63-2307
9月9日(日)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
9月16日(日)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
9月17日(日)	高山歯科(竹田)	0974-63-2561
9月22日(日)	高山歯科(竹田)	0974-63-2561
9月23日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
9月30日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

- 大分県歯科医師会 ☎097-545-3151
<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

講習会

日本陸連公認 B 級審判員取得講習会

陸上競技の新規審判(B級)取得講習会の参加者を募集

日程 11月11日(日) 9:00～15:00(実技あり)

場所 竹田市総合運動公園(野球場会議室)

受講料 10,000円(登録料、胸章、審判手帳、ルールブック弁当金等含む)

※当日の受付にて納付してください。

※審判員用の帽子、ポロシャツ、ネクタイ等を希望者には別途料金にて販売します。

締切り 10月31日(水)まで

申込先 竹田市陸上競技協会事務局(甲斐)

☎090-4771-8491



たけたケーブルテレビ

TAKETA CITY PREF OITA



竹田の話題がまるごと観れるのは TCT だけ!!

◇たけた市民チャンネル 9月特番情報
竹田総合地域学センター由学館
「第4回由学館セミナー」

放送日 9月8日、15日、22日、29日
土曜日 20:00～

●お問い合わせ 竹田市ケーブルネットワークセンター
☎76-1415